令和元年度事業報告書

養護老人ホーム 光珠荘

1 事業実施概要

令和元年度運営方針及び事業計画に基づき、入所者が健康で安心した日常生活が送れるよう支援するとともに、各種行事等の実施及び近隣行事への参加により入所者の自立心の向上及び地域住民との交流を図りました。

2 入所者の処遇

(1) 入所者の状況

別添「入所者状況報告」参照

- ・入所者出身市町村別状況
- ・入所者年齢分布表
- ・入所者在所期間の状況
- ・日常生活動作の状況
- ・元年度入退所者一覧

(2) 地域とのふれあい

ア 施設行事

花よりだんごの会	5月23日(木) 道駒地区の皆さん 8名参加
花火大会	7月30日(火) 道場地区の皆さん 6名参加
敬老の日行事	9月19日(木) 道駒地区の皆さん 7名カラオケ交流
クリスマス交流会	12月25日(水) 道駒地区の皆さん 5名カラオケ交流

イ 運動会への参加

御坂東小学校	9月28日(土) 入所者 5名 相談員引率
御坂東保育所	10月26日(土) 入所者 3名 相談員引率

ウ 慰問等

御坂東保育所	9月11日(水) 16名	入所者慰問
御坂東保育所	12月11日(水) 17名	入所者慰問

(3) 健康管理

ア 常に入所者の健康状態の確実な把握に心がけ、適切な応急処置により健康の維持を図るよう努めました。

イ 健康づくりとして、朝昼の体操、嚙下体操、グラウンドゴルフ等屋外での軽運動を実施しました。

ウ 職員の生活習慣病健診

職員全員が健診を受診し、健康維持増進を図りました。

エ 嘱託医来診等

健康診断	毎月第3水曜日	入所者採血	4月, 10月
精神科医定期診察	毎月第2水曜日	結核検診	10月
インフルエンザ予防接種	10月, 12月		

オ 入院状況

加納岩総合病院	8名	笛吹中央病院	6名
日下部記念病院	4名	石和共立病院	2名
甲州リハビリテーション病院	2名	甲府脳神経外科病院	1名
甲府共立病院	1名		

※延べ人数

カ 外来受診状況

加納岩総合病院	12名	甲府共立, 御坂共立診療所 石和共立, 甲州リハビリテーション病院, 甲府脳神経外科病院, 桧垣耳鼻咽喉科医院 各1名
笛吹中央病院	8名	
篠原医院	7名	
篠原歯科	6名	
日下部記念病院	3名	

※人員のみ

(4) 感染症予防対策

ア 感染症予防対策委員会を定期的実施するとともに、「感染症等予防に関する指針」、「施設衛生管理マニュアル」、「調理施設衛生管理マニュアル」に基づき予防の徹底を図ることができました。

イ 毎月、「感染症予防」を重点目標として、食事前、トイレ後、外出後の手洗い及びうがいの徹底を図りました。

ウ 定期的に業者による消毒を行い衛生強化に留意しました。

エ 全国での新型コロナウイルス感染症発生を受け、面会の制限、職員の出勤前の体温チェック、マスクの着用、消毒の徹底を行いました。

(5) 給食

入所者が安全で楽しい食生活ができるよう下記事項に留意しました。

- ア 新鮮で安全な食材の確保、季節感のあふれる食事の提供
- イ 健康状態に応じた食事やおやつを提供(食形態の工夫・糖尿病・減塩等)
- ウ 適切な栄養管理

(6) 季節行事

行 事	月 日 等
お花見	4/ 3 (水) 金川の森 12名参加
お花見・花桃	4/15 (月) 金桜園 13名参加
春の遠足	7/25 (木) ブルーベリー狩り & ハーブ庭園 9名参加
七夕	7/ 2 (水) 七夕飾りつけ 入所者全員
お盆	8/13 (月) 迎え火 8/16 (木) 送り火
秋の慰霊祭	9/25 (水) 入所者全員
秋のお出かけ	10/23 (水), 10/24 (木), 10/30 (水) 各6名 食事
紅葉狩り	11/18 (月) 12名
節分	2/ 3 (月) 豆まき
春の慰霊祭	3/18 (水) 入所者全員

(7) レクリエーション

カラオケ	木曜日 10回実施
習字	10回実施
誕生会	毎月実施
百円ショッピング	2回実施
図書館めぐり	10回実施
野菜作り, 映画・ビデオ鑑賞, トランプ, かるた, パズル, 風船バレー, ハンドベル, グランドゴルフ, テーブルサッカー, 紙芝居等	随時実施

(8) 苦情解決

定期的に「今月のお知らせとお願いの集い」及び「グループ別話合い」を実施し、また随時に入所者の苦情等の把握に努め10件の苦情・要望等を受付け速やかに対応しました。

別紙 「苦情相談状況(令和元年度)」

3 災害対策

施設が土砂災害警戒区域にあるため、避難確保計画を作成し、職員に周知、垂直避難の訓練を行いました。従来通り、火災・地震等の災害に対しても、職員及び入所者の防災意識向上に努めるとともに下記事項を実施しその徹底を図りました。

- (1) 防災施設自主点検（毎月）
- (2) 避難訓練（昼間火災想定 6 回、夜間火災想定 6 回、土砂災害想定 1 回）
- (3) 防災訓練（地震想定 2 回）

4 事故防止対策

事故防止委員会及び事故防止研修等を定期的実施し、事故やヒヤリハット事例を検証しました。事故報告は 5 件ありました。

5 短期宿泊事業等

笛吹市から、短期宿泊事業及び緊急一時保護事業の委託を受け、1 名ずつの利用がありました。また、生活環境等の理由により一時的に養護することが必要な高齢者と個別契約を締結し、2 名の契約入所がありました。

6 研修等

(1) 施設内研修

月日	実施内容	出席者
31. 4. 1	平成 31 年度運営方針等	職員 13 名
1. 5. 8	事故防止（事故対応マニュアルの周知等）	職員 11 名
1. 6. 3	感染症予防マニュアルの周知徹底」	職員 8 名
1. 7. 1	虐待防止（セルフチェックリスト）	職員 11 名
1. 7. 31	身体的拘束等適正化指針	職員 11 名
1. 9. 2	防災対策（防災マニュアル）	職員 12 名
1. 10. 2	防犯対策・ノロウイルス対処法	職員 14 名
1. 11. 6	事故防止	職員 12 名
1. 12. 2	施設衛生管理（感染症対策自主点検）	職員 10 名
2. 1. 6	虐待防止法	職員 11 名
2. 2. 5	身体的拘束等適正化指針	職員 9 名
2. 3. 2	個人情報保護	職員 7 名

(2) 施設外研修等

月日	実施内容	会場	出席者
1. 5. 27	防災士フォローアップ研修 6/3, 10, 27	田富防災学校	相談員
1. 5. 31	老施協定期総会, 管理職セミナー	アピオ甲府	施設長
1. 6. 27	給食施設研修会	東山梨合同庁舎	調理員
1. 7. 5	アンガーマネジメント研修	福祉プラザ	支援員
1. 8. 27	土砂災害避難確保計画作成研修	東山梨合同庁舎	相談員
1. 8. 29	経営協セミナー	アピオ甲府	施設長
1. 9. 28	障害者支援研修	福祉プラザ	相談員
1. 10. 2	菓の基礎研修	福祉プラザ	支援員
1. 10. 15	21世紀委員会	小瀬スポーツ公園武道館	相談員
1. 11. 15	介護記録書き方応用編	福祉プラザ	支援員
1. 11. 26	介護職員テーマ別研修: アクティビティ	福祉プラザ	支援員
1. 12. 3	高齢者権利擁護検討会	自治会館	支援員

苦情相談状況（令和元年度）

月 日	苦情（相談）内容	対応内容	結果
6月17日	就寝時の時間帯にトイレを使用する方が多くトイレの扉が閉まる音がうるさくて目が覚めてしまう。 使用者は静かに扉を閉めて欲しい。	扉のストッパー箇所の確認を早急に行ないました。 扉の閉め方に関しても注意して扱うように入所者に周知しました。	その後苦情はない。
9月26日	ラジオ体操の音、掛け声が小さくて聞こえづらい。	体操時のボリュームを上げました。（館内音楽） 体操時の声掛けについては館内放送機を使って（2階のみ）声掛けをするようにしました。	申出日より実行し継続中。
9月26日	上階入所者が運動をしているのかドンドンと音が響きうるさい。	以前にも同じ申し出があり、（特定できていた入所者）注意をしていたが再度本人に話しをしました。	経過見守り
9月26日	①女子トイレのドアの鍵をちゃんと閉めて入ってほしい。 ②トイレの鍵がかかっているかと思いきや開けようとするとう開かない時がある。	①トイレなどは共有の場所なのでお互いが不愉快な気持ちにならないように気をつけるよう全入所者に話をしました。 ②鍵は早急に確認をしたが不具合等はありませんでした。 申し出人に話をしました。	その後苦情はない。
1月6日	①起床時間を守らない入所者がいて物音を立てている。 ②朝から晩まで居間に居座りずっとテレビを観ている。	①起床時間に関しては当日のお知らせとお願いの集いにて再度周知しました。 ②居間の席は決まりがなく譲り合うことを再度周知しました。	その後苦情はない。
1月6日	テレビの音量が大きくて館内放送が聞こえない時がある。	3階に職員がいる時は職員に申し出るようお願いしました。 ※3階に職員がいない場合は2階の職員に申し出るようお願いしました。	その後苦情はない。

1月6日	テレビ視聴中にも関わらずチャンネルを変えられてしまう。	申出人と話し個人名が特定できたため直接注意を促しました。	両者の理解を得、その後苦情はない。
3月30日	野菜作りをしたい。できれば昨年とは違うものを作りたい。	継続して行うことにしました。	計画中
3月30日	①トイレのジェットタオルが故障しているのを直してほしい。 ②トイレの扉を勢いよく閉める人がいる。特に夜間は響くので静かに閉めてほしい。	①部品納入まで別のジェットタオルと交換することとしました。 ②共同生活の場なのでお互いが気を付けて使用するようお願いしました。	①修理完了 ②その後苦情はない
3月30日	床屋に行きたい。	外出自粛をお願いしているの で、施設内での散髪が再開になるまで待っていただくようお願いしました。	了解していただいた。

令和2年3月31日

入所者状況報告

養護老人ホーム 光珠荘

1. 出身市町村別状況

市区町村名	男 性	女 性	計
笛 吹 市	7	4	11
東京都江東区	3	5	8
甲 州 市	3	3	6
富士河口湖町	4	0	4
山 梨 市	3	1	4
南アルプス市	3	0	3
甲 斐 市	0	2	2
中 央 市	0	2	2
東京都墨田区	1	1	2
甲 府 市	0	1	1
上 野 原 市	1	0	1
西 桂 町	1	0	1
東京都杉並区	1	0	1
計	27	19	46

2. 年齢分布表

	男 性	女 性	計
65～69歳	4	0	4
70～74歳	4	3	7
75～79歳	6	2	8
80～84歳	3	7	10

85～89歳	5	4	9
90～94歳	5	2	7
95歳以上	0	1	1
計	27	19	46
平均年齢	80歳3か月	82歳11か月	81歳4か月

	最高年齢	最低年齢
男性	93歳	66歳
女性	98歳	70歳

3. 在所期間状況

	男性	女性	計
1年未満	4	3	7
1年～3年未満	8	2	10
3年～5年未満	0	1	1
5年～10年未満	9	8	17
10年～15年未満	2	3	5
15年以上	4	2	6
計	27	19	46
平均在所期間	6年5か月	7年6か月	6年10か月

最長期間	男性	女性
	20年	19年3か月

4. 日常生活動作の状況

区 分			男性	女性	計	比率	
歩行	自立		17	9	26	60%	
	杖等歩行補助器使用		4	4	8	19%	
	車いす使用		4	5	9	21%	
食事	自立		23	18	41	95%	
	一部介助		2	0	2	5%	
	全介助		0	0	0	0%	
入浴	自立		20	11	31	72%	
	一部介助		2	3	5	12%	
	全介助		3	4	7	16%	
更衣	自立		21	12	33	77%	
	一部介助		2	4	6	14%	
	全介助		2	2	4	9%	
排泄	昼間 (5~22時)	トイレ	自立	20	11	31	72%
			車いす使用	1	0	1	2%
		ポータブル	自立	0	1	1	2%
			介助	4	5	9	21%
		おむつ使用		0	1	1	2%
	夜間 (22~5時)	トイレ	自立	20	11	31	72%
			車いす使用	1	0	1	2%
		ポータブル	自立	0	1	1	2%
			介助	1	3	4	10%
		おむつ使用		3	3	6	14%
認知症数			6	6	12	28%	
褥瘡のある人数			0	0	0	0%	

*入院中3名除く。

5. 入退所一覧

入 所		退 所	
年月日	措置機関名	年月日	措置機関名
1. 6. 19	南アルプス市	1. 5. 21	富士吉田市
1. 8. 29	南アルプス市	1. 5. 24	東京都墨田区
1. 9. 10	東京都墨田区	1. 5. 31	笛吹市
1. 9. 24	中央市	1. 8. 3	甲府市
1. 11. 1	山梨市	1. 8. 31	笛吹市
1. 11. 1	笛吹市	1. 11. 9	笛吹市
1. 12. 24	笛吹市	1. 11. 13	甲州市
計	7名	計	7名

地域密着型特別養護老人ホーム エール二之宮

令和元年度 事業報告書

1 事業実施状況について

令和元年度運営方針と重点目標及び事業計画に基づき、入居者一人ひとりの人格を尊重し、従来の生活との継続が図られるよう個別の介護サービスを提供するとともに、自律的な日常生活を営むことができるよう支援しました。

様々なレクリエーションを企画・開催、また地域行事にも参加するなど家族や地域との交流にも取り組みました。

2 入居の状況について

別表1「入居状況報告」参照

- ・入居の状況
- ・入居者の状況
- ・入居及び優先入居申込受付の状況
- ・入居検討委員会及び優先入居検討委員会の開催状況

3 提供した介護サービス等について

(1) 食事

入居者の健康状況と嗜好に配慮し、季節感を感じられる献立を提供しました。食事時間は、それぞれの入居者の生活リズムに応じて、朝食(7時30分～9時30分)、昼食(11時30分～13時30分)、おやつ(14時～16時)、夕食(17時30分～19時30分)の間で提供しました。

(2) 入浴

入居者の希望と健康状態に応じて個浴・介助付個浴・機械浴による入浴を原則として週2回以上行いました。入浴時間は、午前(9時～11時)と午後(13時～15時)とし、事前に健康チェックを済ませたうえで、個浴・介助付個浴はマンツーマン、機械浴は2対1の入浴介助にて行いました。入浴後は、水分補給に注意しました。入浴拒否や体調不良により入浴ができない場合は、着替えと清拭を行いました。

(3) 排泄

入居者の尊厳を大切に考え、排泄の自立を支援しながら一人ひとりの状況に応じたトイレ誘導、オムツ交換などの排泄介助を行いました。

(4) 機能訓練

看護職員と介護職員の協働により、入居者の心身の状況に応じて日常生活機能の維持を目的とした機能訓練を個別に随時行いました。

(5) レクリエーション

個別・ユニット・フロア・施設のレクリエーションは、家族やボランティアの参加・協力を仰ぎながら、別表2「レクリエーション実施表」のとおり行いました。また、入居者の趣味や嗜好に合わせたカラオケ、折り紙、編み物、裁縫、読書等の個別のレクは随時行いました。

4 健康管理について

(1) 毎朝のバイタル(体温・呼吸・脈拍・血圧)チェック、毎月の体重測定など入居者の健康管理及び排尿・排便の状態確認、食事摂取量の確認など体調管理は、看護職員以下全職員が連携して行いました。

(2) 嘱託医師の往診は、毎月2回(第2・4週金曜日)行いました。また、血液(採血)検査は、5月15日と11月12日の2回、胸部X線検査は3月25日に29名全員、インフルエンザワクチン接種(2回接種)は11月15日と12月20日に実施しました。急変時など医療機関の受診が必要な場合は、嘱託医師の往診または嘱託医の指示による協力医療機関等への救急搬送を行うとともに、必要に応じて家族同行による通院・受診を適宜行いました。

(3) 職員の健康管理として、3月に笛吹中央病院にて予定していた全職員対象の生活習慣病健診は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期(延期の取扱いについては、県監査指導室及び市介護保険課に確認済、令和2年度に実施予定)しました。夜勤をする介護職員は、9月20日～27日にも健診(腰痛検査含む)を行いました。また、インフルエンザワクチン接種(1回接種)は、全職員に11月15日(当日不可は予備日で対応)に行いました。

5 感染症予防対策について

(1) 感染症予防対策委員会を毎月行いました。また、7月15・17日に感染症と食中毒のまん延防止のための職員研修①「食中毒対策」、11月21日に感染症と食中毒のまん延防止のための職員研修②「インフルエンザとノロウイルス対策」を行いました。

(2) 家族や面会者に感染症予防の協力を求め、面会先ユニット内での手洗い・うがいの実施、マスクの着用をお願いしました。

(3) 施設内の清掃・消毒は、全職員が分担して毎日行いました。また、厨房内の清掃・消毒は業者に依頼し、2月2日に行いました。

以上の対策により、感染症のまん延及び食中毒の発生はありませんでした。

※新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組と対策は、別途、「法人の取組」参照。

6 安全管理について

事故防止・虐待防止・身体拘束廃止については、毎月委員会で検討しながらユニット及び多職種で連携し施設全体で取り組みました。介護事故発生に係る笛吹市への報告事例は2件、虐待及び身体拘束の事例はありませんでした。

7 職員構成と職務分担について

常時、適正な職員体制をとり、それぞれの職員がその職務を果たしました。

8 委員会活動及び施設内・施設外研修について

職員による委員会活動の状況及び施設内研修と施設外研修の実施・受講の状況については、別表3「委員会の活動状況及び施設内研修と施設外研修の実施・受講の状況 一覧表」のとおり行いました。また、施設外研修を受講した者は、その受講内容について職員間で共有を図るためユニット会議時等において振り返り研修を行いました。

9 会議について

(1) 運営会議・全体会議・リーダー会議・フロア会議・ユニット会議の各会議については、事業計画にて定められたとおり定期的を開催し、その内容を記録し保存するとともに、送りや回覧等にて職員間で共有しました。

(2) 苦情解決第三者委員会

施設入り口(事務室前)に窓口を設置、併せて申立ての方法と解決までの過程及び昨年度の苦情と結果を記した案内を掲示し、入居者や家族が意見・苦情を言いやすい環境づくりに心がけました。

取り組みの結果、今回は苦情等を受け付けはありませんでした。

また、法人の苦情解決規程に則り、受け付けた苦情は半期ごとに苦情解決第三者委員に報告するとともに、8月19日(月)に令和元年度苦情解決第三者委員会を開催し、苦情解決結果の報告等を行いました。

(3) 入居検討委員会・優先入居検討委員会

別表1「入居状況報告」参照

(4) 運営推進会議

運営推進会議は以下のとおり行いました。また都度、議事録を作成し、笛吹市に報告しました。

日 時	内 容
5月28日(火) 11時～11時30分	・4～5月の介護サービス提供状況 ・その他
7月30日(火) 10時30分～11時	・6～7月の介護サービス提供状況 ・その他
9月27日(金) 10時～10時30分	・8～9月の介護サービス提供状況 ・その他
11月26日(火) 10時～10時30分	・10～11月の介護サービス提供状況 ・その他
1月29日(水) 10時～10時30分	・12～1月の介護サービス提供状況 ・その他

第6回3月開催分 施設内での開催は中止	・2～3月の介護サービス提供状況等 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、上記内容について書面資料を作成、各委員に送付し意見をいただいた。寄せられた意見等を施設運営に反映。その経過を各委員に報告。
------------------------	--

10 防災等訓練について

防災訓練を9月18日、夜間想定避難訓練を11月27日、昼間想定避難訓練を5月29日に、実施しました。また、防災施設自主点検は、定期的に毎月行いました。

地震防災応急計画に基づき、5月15日及び10月17日に地震防災対策研修を行いました。

11 ボランティア・実習生の受入れ及び地域との連携・交流について

(1) ボランティア

7/21	舞踊 8名
8/5	演奏会 2名
9/20	御坂西保育所園児 37名(敬老会)
10/19	ドジョウすくい 1名(エール二之宮秋祭り)
10/19	南京玉すだれ 6名(エール二之宮秋祭り)
12/10	御坂西保育所園児 15名(お遊戯会)

(2) 地域

4/7	美和神社例大祭 参加
9/1	笛吹市総合防災訓練 参加
10/19	エール二之宮秋祭りで地域住民と交流
1/5	二之宮区消防団 出初式 出席
毎月29日	二之宮3組組会議(随時出席)
非常災害時	二之宮区(周辺地域)一時避難場所として区と覚書を締結中

別表 1

入居状況報告

令和 2 年 3 月 31 日

1 入居の状況

月	延べ入居者数	退 居		入居	月間施設 利用日数	施 設 利用率
		件数	事由			
4	29	1	転院	1	818	94.0%
5	29	0		1	802	89.2%
6	29	1	死亡	0	838	96.3%
7	29	0		1	877	97.6%
8	29	0		0	866	96.3%
9	30	1	死亡	1	795	91.4%
10	29	0		0	854	95.0%
11	30	1	転院	1	816	93.8%
12	29	0		0	837	93.1%
1	30	1	転院	1	826	91.9%
2	30	2	死亡	1	812	96.9%
3	29	0		1	883	98.2%
計	352	7		8	10,024	94.4%

2 入居者の状況

(1) 出身市町村別分布表

市 町 村 名	男 性	女 性	計
御 坂 町	2	13	15
石 和 町	2	4	6
八 代 町	1	2	3
一 宮 町	1	2	3
境 川 町	0	2	2
春日居町	0	0	0
芦 川 町	0	0	0
計	6人	23人	29人

(2) 年齢分布表

	男 性	女 性	計
65～69 歳	0	0	0
70～74 歳	1	0	1
75～79 歳	0	2	2

80～84 歳	1	2	3
85～89 歳	0	8	8
90～94 歳	4	6	10
95～99 歳	0	3	3
100～104 歳	0	2	2
105～109 歳	0	0	0
計	6 人	23 人	29 人
平均年齢	85.2 歳	86.7 歳	85.9 歳

	最高年齢	最低年齢
男 性	91 歳	74 歳
女 性	100 歳	77 歳

(3) 要介護度分布表

	男 性	女 性	計
要介護 1	0 人	0 人	0 人
要介護 2	0 人	0 人	0 人
要介護 3	1 人	5 人	6 人
要介護 4	4 人	7 人	11 人
要介護 5	1 人	11 人	12 人
計	6 人	23 人	29 人
平均要介護度	4.00	4.26	4.13

(4) 日常生活自立度分布表

	男 性	女 性	計
I	0 人	0 人	0 人
Ⅱa	0 人	0 人	0 人
Ⅱb	1 人	1 人	2 人
Ⅲa	4 人	13 人	17 人
Ⅲb	0 人	4 人	4 人
IV	1 人	4 人	5 人

M	1人	1人	2人
---	----	----	----

3 入居及び優先入居申込受付の状況

一般入居申込受付	386件
優先入居申込受付	33件
合 計	419件

4 入居検討委員会(優先入居検討委員会を含む)の開催状況

開 催 会 議 名	日 時
第10回入居検討委員会	3月27日資料送付による承認 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため 各委員の書面確認にて決定

別表 2

令和元年度 レクリエーション実施表(施設全体及び各フロア・ユニット)

日 付	レクリエーション名	内 容
4月4日	花見レク (Dユニット)	桜の花見にお出かけをする。
4月7日	美和神社例大祭 (C、Dユニット)	地域の春の恒例行事に参加し、楽しんでいただく。
4月9日	アニマルセラピー (Aユニット)	動物に触れ合い、楽しんでいただく。
4月13日	花見レク (Dユニット)	桜の花見にお出かけをする。
4月14日	壁画制作 (Cユニット)	指先を動かす機能訓練を兼ねて壁画を制作する。
4月20日	誕生日会 (Aユニット)	皆でケーキを作り、誕生月の入居者様をお祝いする。
4月24日	ホットケーキ作り (Bユニット)	ホットケーキを作り、おいしくいただく。
5月1日	いなり寿司作り (Dユニット)	いなり寿司を作り、おいしくいただく。
5月3～5日	アニマルセラピー (Aユニット)	動物に触れ合い、楽しんでいただく。
5月4日	演奏会 (全ユニット)	ボランティアの方々による演奏会を楽しんでいただく。
5月9日	クレープ作り (Bユニット)	クレープを作り、おいしくいただく。
5月9日	誕生日会 (Cユニット)	皆でドーナツを作り、誕生月の入居者様をお祝いする。
5月13日	苺狩り (Cユニット)	苺狩りにお出かけ。季節を感じていただく。

5月15日	苺狩り (Dユニット)	苺狩りにお出かけ。季節を感じていただく。
5月23日	花より団子の会 (全ユニット)	光珠荘の春の行事に参加し、楽しんでいただく。
5月31日	おやつ作りレク (Aユニット)	お菓子を作り、おいしくいただく。
6月3日	外出レク (Dユニット)	ハーブ庭園へお出かけ。楽しんでいただく。
6月12日	バーベキューレク (C、Dユニット)	バーベキューを行い、楽しんでいただく。
6月18日	誕生日会 (Aユニット)	皆でケーキを作り、誕生月の入居者様をお祝いする。
6月21日	お菓子作り (Dユニット)	お菓子を作り、召し上がっていただく。
6月22日	誕生日会 (Bユニット)	皆でケーキを作り、誕生月の入居者様をお祝いする。
6月27日	フルーツポンチ作り (Aユニット)	フルーツポンチを作り、召し上がっていただく。
6月30日	アニマルセラピー (Aユニット)	動物に触れ合い、楽しんでいただく。
7月4日	短冊作り (Dユニット)	短冊に願い事を書いて飾る。
7月6日	短冊作り (Aユニット)	短冊に願い事を書いて飾る。
7月6日	短冊作り (Cユニット)	短冊に願い事を書いて飾る。
7月7日	誕生日会 (Bユニット)	皆でケーキを作り、誕生月の入居者様をお祝いする。
7月8日	誕生日会 (Cユニット)	皆でケーキを作り、誕生月の入居者様をお祝いする。

7月9日	アニマルセラピー (A、Bユニット)	動物に触れ合い、楽しんでいただく。
7月21日	舞踊レク (全ユニット)	ボランティアの方々をお招きして、歌と舞踊を楽しむ。
7月25日	誕生日会 (Dユニット)	皆でケーキを作り、誕生月の入居者様をお祝いする。
7月29日	お菓子作り (Bユニット)	お菓子を作り、召し上がっていただく。
8月2日	食事作りレク (Dユニット)	昼食時にパスタを作り、召し上がっていただく。
8月5日	演奏会 (全ユニット)	ボランティアの方々をお招きして、演奏会を開催。
8月11日	誕生日会 (Aユニット)	ケーキを作り、召し上がっていただく。
8月19日	流しそうめん (全ユニット)	施設全体の行事として、流しそうめんを行いみんなでおいしくいただく。
8月25日	外出レク (Dユニット)	県立博物館にお出掛け。楽しんでいただく。
8月25日	誕生日会 (ABユニット)	誕生日会を開催。クレープを作り、召し上がっていただく。
9月17日	おはぎ作り (Dユニット)	おはぎを作り、召し上がっていただく。
9月20日	敬老会 (全ユニット)	ご長寿をお祝いし、御坂西保育所の園児と一緒に歌やお遊戯を楽しんでいただく。
9月21日	スイートポテト (Bユニット)	スイートポテトを作り、召し上がっていただく。
9月21日	外出レク (Dユニット)	ハーブ庭園へお出掛け。楽しんでいただく。
9月24日	スイートポテト (Cユニット)	スイートポテトを作り、召し上がっていただく。

9月25日	ラーほー作り (Dユニット)	市内の食品会社に敬老の日にちなんでご寄付いただいた、ほうとうの麺で、みんなでラーほーを作り、おいしくいただく。
10月5日	秋の大運動会 (Aユニット)	機能訓練を兼ねて体を動かし、リフレッシュする。
10月9日	食事作りレク (Dユニット)	混ぜご飯を作り、召し上がっていただく。
10月10日	壁画作り (Cユニット)	入居者様と一緒に壁画を作り、ユニットに飾る。
10月16日	食事作りレク (Dユニット)	利用者様と料理作りを行い、みんなでにぎやかにいただく。
10月19日	お化粧品レク (Cユニット)	女性入居者様にお化粧品していただく。
10月19日	秋祭り (全ユニット)	第6回秋祭りを開催。
10月21日	誕生日会 (Bユニット)	誕生日のお祝い、ケーキを召し上がっていただく。
10月23日	バーベキューレク (Dユニット)	屋外でバーベキューを行い、みんなで楽しむ。
11月11日	誕生日会 (Aユニット)	誕生日のお祝い。焼きそばを作り、召し上がっていただく。
11月18日	ピクニックレク (Cユニット)	秋の景色を見にお出かけ、野外でのランチも楽しむ。
12月11日	クリスマス会 (A・Bユニット)	A・B合同でクリスマス会を行う。
12月11日	誕生日会 (Aユニット)	誕生日をお祝いして、みんなでケーキをいただく。
12月15日	クリスマス会 (C・Dユニット)	C・D合同でクリスマス会を行う。
12月23日	チキンライス作り (Dユニット)	昼食にみんなでチキンライスを作り、召し上がっていただく。

12月27日	ほうとう作りレク (Dユニット)	昼食にみんなでほうとうを作り、召し上がっていただく。
1月8日	お正月絵馬レク (全ユニット)	お祓いや獅子舞、餅つき等して正月を楽しんでいただく。
1月16日	お汁粉作り (Cユニット)	お汁粉を作り、召し上がっていただく。
1月18日	誕生日会 (Dユニット)	誕生日をお祝いして、みんなでケーキをいただく。
1月19日	誕生日会 (Bユニット)	誕生日をお祝いして、みんなでケーキをいただく。
2月9日	誕生日会 (Bユニット)	みんなでケーキを作り、誕生日をお祝いする。
2月16日	誕生日会 (Aユニット)	みんなでケーキを作り、誕生日をお祝いする。
2月14日	バレンタインレク (Dユニット)	みんなでチョコを作り、おやつに美味しくいただく。
2月22日	誕生日会 (Dユニット)	みんなでケーキを作り、誕生日をお祝いする。
3月10日	誕生日会 (Aユニット)	みんなでケーキを作り、誕生日をお祝いする。
3月11日	どら焼き作りレク (Cユニット)	みんなでどら焼きを作り、おやつに美味しくいただく。
3月16日	ひな祭りレク (Bユニット)	甘酒やお菓子を食べながら、ひな祭りを楽しむ。
3月23日	おはぎ作りレク (Dユニット)	みんなでおはぎを作り、おやつに美味しくいただく。
3月27日	雛祭りレク (Dユニット)	甘酒やお菓子を食べながら、ひな祭りを楽しむ。
3月31日	誕生日会 (Dユニット)	みんなでケーキを作り、誕生日をお祝いする。

別表 3

委員会の活動状況及び施設内研修と施設外研修の実施・受講の状況 一覧表

日 時	内 容		参加職員(人数)
4月16日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
4月19日(金)16:30～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
4月24日(水)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
4月25日(木)16:30～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
5月15日(水)19:00～	消防・非常災害時対策計画①	施設内	講師：生活相談員 介護支援専門員・看護・介護(8名)
5月17日(金)16:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
5月21日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
5月23日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
5月24日(金)16:30～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
6月14日(金)13:30～	主任介護支援専門員連絡会	施設外	主任介護専門員
6月18日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
6月21日(金)16:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
6月24日(月)8:50～	認知症介護実践研修	施設外	介護職員(3名)
6月25日(火)16:30～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
6月27日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
6月28日(金)14:00～	高齢者権利擁護等推進員養成研修会	施設外	生活相談員
7月3日(水)9:00～	認知症介護実践研修	施設外	介護職員(3名)
7月10日(水)10:00～	介護職員等特定処遇改善加算研修	施設外	事務主任
7月17日(水)9:30～	地域密着型サービス等集団指導	施設外	事務主任、生活相談員
7月15・17日19:00～	介護・看護24時間連携研修	施設内	講師：看護職員 介護支援専門員・看護・介護(8名)
7月15・17日19:30～	感染症・食中毒予防研修	施設内	講師：看護職員・管理栄養士 介護支援専門員・看護・介護(8名)
7月16日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
7月18日(木)13:30～	笛吹市介護保険事業者連絡会	施設外	施設長、生活相談員
7月18日(木)9:00～	認知症介護実践研修	施設外	介護職員(3名)
7月19日(金)16:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)

7月22日(金)10:00～	サービス運営委員会	施設外	施設長、生活相談員
7月25日(木)16:30～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
7月25日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
7月30日(火)9:00～	認知症介護実践研修	施設外	介護職員(2名)
7月31日(水)9:00～	認知症介護実践研修	施設外	介護職員
8月16日(金)16:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
8月19日(月)13:30～	苦情解決第三者委員会	法人	施設長、生活相談員
8月20日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
8月22日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
8月22日(木)9:00～	認知症介護実践者研修	施設外	介護職員(2名)
8月22日(木)19:30～	身体的拘束等適正化研修① ヒヤリハット・事故防止研修①	施設内	講師：介護支援専門員 施設長・相談員・看護・介護(16名) 他
8月23日(金)9:00～	認知症介護実践者研修	施設外	介護職員(1名)
8月23日(金)16:30～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
9月5日(木)9:30～	認知症介護実践者研修(他施設実習)	施設外	介護職員(1名)
9月5日(木)8:50～	認知症介護実践研修(リーダー研修)	施設外	介護主任
9月9日(月)9:30～	認知症介護実践者研修(他施設実習)	施設外	介護職員(1名)
9月11日(水)16:00～	高齢者嚥下合同研修会(法人内)	施設内	講師：春日居リハビリテーション病院 ST 施設長・看護・管理栄養士・介護(16名)他
9月12日(木)9:00～	認知症介護実践研修(リーダー研修)	施設外	介護主任
9月17日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
9月19日(木)13:30～	笛吹市事業者連絡会	施設外	施設長、生活相談員
9月19日(木)19:00～	排泄支援研修	施設内	講師：エニチャーム(株)ケアアドバイザー 介護(16名)
9月20日(金)16:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
9月25日(水)16:30～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
9月26日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
9月27日(金)9:50～	高齢者権利擁護等推進員養成研修会	施設外	生活相談員
9月30日(月)9:00～	認知症介護実践研修(リーダー研修)	施設外	介護主任
10月2日(水)13:25～	薬の基礎研修	施設外	介護職員(2名)
10月3日(木)9:00～	認知症介護実践研修(リーダー研修)	施設外	介護主任

10月8日(火)9:00～	リーダーシップ啓発研修	施設外	介護職員(1名)
10月10日(木)9:00～	認知症介護実践研修(リーダー研修)	施設外	介護主任
10月15日(火)10:00～	山梨県労使協21世紀委員会	施設外	生活相談員
10月15日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
10月17日(木)19:00～	消防・非常災害時対策計画② 虐待防止・高齢者権利擁護	施設内	講師:生活相談員 看護・管理栄養士・介護(16名)他
10月18日(金)16:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
10月18日(金)10:00～	介護記録の書き方(基礎編)	施設外	介護職員(1名)
10月21日(月)13:30～	峡東地区施設ケアマネジャー交流会	施設外	介護支援専門員
10月21日(月)14:00～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
10月24日(木)9:00～	認知症介護実践研修(リーダー研修)	施設外	介護主任
10月24日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
10月31日(木)9:00～	認知症介護実践研修(リーダー研修)	施設外	介護主任
11月6日(水)9:00～	主任介護職員研修	施設外	介護主任
11月7日(木)13:30～	苦情解決事業研修会	施設外	施設長
11月12日(火)9:00～	認知症介護実践研修(リーダー研修)	施設外	介護主任
11月12日(火)16:30～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
11月15日(金)16:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
11月19日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
11月20日(水)9:00～	モチベーションアップ研修	施設外	介護職員(2名)
11月21日(木)9:00～	認知症介護実践研修(リーダー研修)	施設外	介護主任
11月21日(木)19:00～	感染症②・食中毒予防② 褥瘡・看取りとターミナルケア	施設内	講師:看護職員・管理栄養士 介護(16名)他
11月27日(水)9:00～	認知症介護実践研修	施設外	介護職員(3名)
11月27日(水)9:00～	認知症周辺症状研修	施設外	介護職員(1名)
11月28日(木)13:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
11月28日(木)14:00～	看取りケア推進研修会	施設外	看護職員
12月2日(月)10:00～	歯科保健医療推進研修会	施設外	管理栄養士
12月12日(木)14:00～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
12月16日(月)10:00～	歯科保健医療推進研修会	施設外	管理栄養士
12月17日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)

12月17日(火)10:30～	地域ケア会議	施設外	介護支援専門員
12月20日(金)16:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
12月26日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
1月8日(水)9:50～	認知症介護基礎研修	施設外	介護職員(2名)
1月14日(火)16:30～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
1月17日(金)16:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
1月21日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
1月23日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
1月28日(火)13:00～	ユニットリーダー研修	施設外	介護職員(ユニットリーダー)
1月29日(水)9:00～	認知症介護実践研修(リーダー研修)	施設外	介護主任
1月29日(水)9:00～	ユニットリーダー研修	施設外	介護職員(ユニットリーダー)
1月30日(木)9:00～	ユニットリーダー研修	施設外	介護職員(ユニットリーダー)
2月12日(水)16:30～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
2月18日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
2月20日(木)19:00～	身体拘束等適正化研修②ヒヤリハット・事故防止② 褥瘡・看取りとターミナルケア	施設内	講師:介護支援専門員・看護職員 介護(16名)他
2月21日(金)16:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
2月27日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
3月17日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
3月20日(金)16:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
3月26日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
3月27日(金)16:30～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)

短期入所生活介護 ショートステイ エール二之宮

令和元年度 事業報告書

1 事業実施状況

令和元年度運営方針と重点目標及び事業計画に基づき、入所者一人ひとりの人格を尊重し、在宅での生活との継続が図られるよう個別の介護サービスを提供するとともに、自律的な日常生活を営むことができるよう支援しました。

様々なレクリエーションを企画・開催するなど家族や地域との交流にも取り組みました。

2 入所の状況について

別表1「入所状況報告」参照

- ・入所の状況
- ・入所の申込受付及び契約の状況

3 提供した介護サービス等について

(1) 食事

入所者の健康状況と嗜好に配慮し、季節感を感じられる献立を提供しました。食事時間は、それぞれの入所者の生活リズムに応じて、朝食(7時30分～9時30分)、昼食(11時30分～13時30分)、おやつ(14時～16時)、夕食(17時30分～19時30分)の間に提供しました。

(2) 入浴

入所者の希望と健康状態を踏まえた上で、サービス計画に沿って個浴・介助付個浴・機械浴による入浴を行いました。入浴時間は、午前(9時～11時)と午後(13時～15時)とし、事前に健康チェックを済ませたうえで、個浴・介助付個浴はマンツーマン、機械浴は2対1の入浴介助にて行いました。入浴後は、水分補給に注意しました。入浴拒否や体調不良により入浴ができない場合は、着替えと清拭を行いました。

(3) 排泄

入所者の尊厳を大切に考え、排泄の自立を支援しながら一人ひとりの状況に応じたトイレ誘導、オムツ交換などの排泄介助を行いました。

(4) 機能訓練

看護職員と介護職員の協働により、入所者の心身の状況に応じて日常生活機能の維持を目的とした機能訓練を個別に随時行いました。

(5) レクリエーション

個別・ユニット・フロア・施設のレクリエーションは、家族やボランティアの参加・協力を仰ぎながら、別表2「レクリエーション実施表」のとおり行いました。また、入所者の趣味や嗜好に合わせたカラオケ、折り紙、編み物、裁縫、読書等の個別のレクは随時行いました。

4 健康管理について

- (1) 毎朝のバイタル(体温・呼吸・脈拍・血圧)チェック、毎月の体重測定など入所者の健康管理及び排尿・排便の状態確認、食事摂取量の確認など体調管理は、看護職員以下全職員が連携して行いました。
- (2) 嘱託医師の往診は、毎月2回(第2・4週金曜日)行いました。利用期間中、急変時など医療機関の受診が必要な場合は、嘱託医師の往診または嘱託医の指示による協力医療機関等への救急搬送を行うとともに、必要に応じて家族同行による通院・受診を適宜行いました。
- (3) 職員の健康管理として、3月に笛吹中央病院にて予定していた全職員対象の生活習慣病健診は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期(延期の取扱については、県監査指導室及び市介護保険課に確認済、令和2年度に実施予定)しました。夜勤をする介護職員は、9月20日～27日にも健診(腰痛検査含む)を行いました。また、インフルエンザワクチン接種(1回接種)は、全職員に11月15日(当日不可は予備日で対応)に行いました。

5 感染症予防対策について

- (1) 感染症予防対策委員会を毎月行いました。また、7月15・17日に感染症と食中毒のまん延防止のための職員研修①「食中毒対策」、11月21日に感染症と食中毒のまん延防止のための職員研修②「インフルエンザとノロウイルス対策」を行いました。
- (2) 家族や面会者に感染症予防の協力を求め、面会先ユニット内での手洗い・うがいの実施、マスクの着用をお願いしました。
- (3) 施設内の清掃・消毒は、全職員が分担して毎日行いました。また、厨房内の清掃・消毒は業者に依頼し、2月2日に行いました。
以上の対策により、感染症のまん延及び食中毒の発生はありませんでした。
※新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組と対策は、別途、「法人の取組」参照。

6 安全管理について

事故防止・虐待防止・身体拘束廃止については、毎月委員会で検討しながらユニット及び多職種で連携し施設全体で取り組みました。介護事故発生に係る保険者への報告、虐待・身体拘束の事例はありませんでした。

7 職員構成と職務分担について

常時、適正な職員体制をとり、それぞれの職員がその職務を果たしました。

8 委員会活動及び施設内・施設外研修について

職員による委員会活動の状況及び施設内研修と施設外研修の実施・受講の状況については、別表3「委員会の活動状況及び施設内研修と施設外研修の実施・受講の状況 一覧表」とおり行いました。

また、施設外研修を受講した者は、その受講内容について職員間で共有を図るためユニット会議時等において振り返り研修を行いました。

9 会議について

(1) 運営会議・全体会議・リーダー会議・フロア会議・ユニット会議の各会議については、事業計画にて定められたとおり定期的開催し、その内容を記録し保存するとともに、送りや回覧等にて職員間で共有しました。

(2) 苦情解決第三者委員会

施設入り口(事務室前)に窓口を設置、併せて申立ての方法と解決までの過程及び昨年度の苦情と結果を記した案内を掲示し、入所者や家族が意見・苦情を言いやすい環境づくりに心がけました。

取り組みの結果、1件の苦情等を受け付け、速やかに対策を検討し解決を図りました。

また、法人の苦情解決規程に則り、受け付けた苦情は半期ごとに苦情解決第三者委員に報告するとともに、8月19日(月)に令和元年度苦情解決第三者委員会を開催し、苦情解決結果の報告等を行いました。

◎苦情の内容と対応・結果

苦 情 内 容
令和2年1月13日午前9時30分頃、ショートステイ入所予定(当日朝9時に家族送迎にて来所の予定)の利用者様のご家族から、「母の入所受入をお願いするために正面玄関で待っていたが、誰も出てこない。事前に入所時刻を伝えているのだからしっかり対応して欲しい」という苦情をいただいた。
解 決 結 果
当日は祝日のため事務室は不在だった。この日のショートステイ入退所対応については、前日夕方、施設内にて行われた申送りにより送迎の有無や受入時刻等を確認し、この利用者様については看護職員が行う予定となっていた。その時刻、看護職員は待機していたが、入所予定時刻(9時)を過ぎてもお見えにならなかったため、その時に鳴ったナースコールの対応のために一旦その場を離れ処置等に当たっていたために起こってしまった。 ご家族から苦情を受けた特養ユニットの介護職員がすぐにショートステイ介護職員に連絡し謝罪。その後、速やかに入所受入を行った。 同日午後1時、改めてショートステイ相談員からご家族に電話で謝罪するとともに、今後の受入対応を検討・改善していくことを説明し納得していただいた。 後日、施設内会議にてこのことについて再発防止策の検討が行われた。今までは施設の勤務体制上、事務室勤務の職員による土曜日・祝日(日曜は出勤アリ)の勤務は行っていなかったが、入退所の多い土曜日は出勤することとし、看護職員等と連携していく(不在となる祝日に入退所がある場合は事前の申送りをさらに強化徹底することとした。また、ご家族等の来訪者に向けては、施設正面玄関入口の目立つ場所に「ご用の方はインターホンを押してください」と大きく記した案内を掲示することとした。 これらの再発防止策を説明し、納得していただいた。

10 防災等訓練について

防災訓練を9月18日、夜間想定避難訓練を11月27日、昼間想定避難訓練を5月29日に、実

施しました。また、防災施設自主点検は、定期的に毎月行いました。

地震防災応急計画に基づき、5月15日及び10月17日に地震防災対策研修を行いました。

11 ボランティア・実習生の受入れ及び地域との連携・交流について

(1) ボランティア

7/21	舞踊 8名
8/5	演奏会 2名
9/20	御坂西保育所園児 37名(敬老会)
10/19	ドジョウすくい 1名(エール二之宮秋祭り)
10/19	南京玉すだれ 6名(エール二之宮秋祭り)
12/10	御坂西保育所園児 15名(お遊戯会)

(2) 地域

4/7	美和神社例大祭 参加
9/1	笛吹市総合防災訓練 参加
10/19	エール二之宮秋祭りで地域住民と交流
1/5	二之宮区消防団 出初式 出席
毎月29日	二之宮3組組会議(随時出席)
非常災害時	二之宮区(周辺地域)一時避難場所として区と覚書を締結中

別表 1

令和元年度
入所状況報告

令和 2 年 3 月 31 日

短期入所生活介護
ショートステイ エール二之宮

1 入所の状況

月	延べ入所者数	月間施設 利用泊数	施設 利用率
4	14	152	56.3%
5	12	151	54.1%
6	12	179	66.3%
7	10	210	75.3%
8	14	201	72.0%
9	12	167	61.9%
10	12	174	62.4%
11	13	204	75.6%
12	12	205	73.5%
1	12	222	79.6%
2	16	199	76.2%
3	13	202	72.4%
計	152	2,266	68.8%

2 入所の申込受付及び契約の状況

入所申込受付	193 件
利用契約件数	143 件

ライフサポートハウスイール二之宮

令和元年度 事業報告書

1 事業実施状況

法人理念及び経営方針並びに令和元年度事業所基本理念及び基本方針に基づき、登録した利用者が、可能な限り自立した日常生活を継続して営むことができるよう、住み慣れた地域での家庭的な環境と地域住民等との交流機会を持ちながら、通いサービスを中心に訪問サービスと宿泊サービスを柔軟に組み合わせた小規模多機能型居宅介護サービスを提供し、利用者の心身機能の維持回復と、生活機能の維持向上につながるよう支援しました。

2 利用の状況について

別表1「利用状況報告」及び別表2「レクリエーション実施表」参照

3 提供した介護サービス等について

(1) 居宅サービス計画について

利用者の状況に合わせた居宅サービスを提供するために、アセスメントやサービス担当者会議等を行い、居宅サービス計画を作成し、その内容や評価結果を書面に記載して利用者へ説明の上、交付しました。

(2) (介護予防) 小規模多機能型居宅介護計画について

(介護予防) 小規模多機能型居宅介護サービスの提供開始時に、利用者が住み慣れた地域で生活を継続することができるよう、地域住民との交流や地域活動への参加を図りつつ、利用者の心身の状況、希望及びその置かれている環境を踏まえたうえで、他の介護従業者との協議しながら、通いサービス、訪問サービス及び宿泊サービスを柔軟に組み合わせた(介護予防)小規模多機能型居宅介護計画を作成し、説明・同意を得て交付しました。さらに作成後は、実施状況の把握を行い、必要に応じて(介護予防)小規模多機能型居宅介護計画の変更を行いました。

(3) (介護予防) 小規模多機能型居宅介護について

別表1 利用状況報告「4 サービス別提供状況」のとおり、それぞれのサービスを提供しました。

4 職員構成と職務分担について

常時、適正な職員体制をとり、それぞれの職員がその職務を果たしました。

5 会議と委員会について

会議及び委員会は、事業計画にて定められたとおり定期的に開催し、その内容を記録し保存するとともに、送りや回覧等にて職員間で共有しました。

6 研修について

(1) 施設内研修

別表3「令和元年度施設内研修実施一覧表」のとおり、全職員参加の施設内研修を職員会議時に実施しました。

(2) 参加、出席した主な施設外研修

研 修 日	研 修 名	出 席 者
4/11、5/16、6/14、 9/12、12/12、1/16、 2/21、3/12	居宅部会 事例検討会	計画作成担当者
5/21	山梨県介護支援専門員協会 総会	計画作成担当者
6/24、7/3・18・30、8/22、 9/11、11/27	認知症介護実践者研修	看護職員
7/12・23、8/2	質の向上 ステップ2	計画作成担当者
7/17	地域密着型サービス集団指導	管理者 計画作成担当者
11/28	介護認定調査員現任研修	計画作成担当者
12/17、1/21	地域包括ケア会議	計画作成担当者
1/8	認知症基礎研修	介護職員

7 衛生管理について

- (1) 7月17日、11月20日に感染症・食中毒の予防とまん延防止のための職員研修を行いました。
- (2) 面会者や来訪者に感染症予防の協力を求め、手洗い・うがいの実施、マスクの着用をお願いしました。
- (3) 事業所内の清掃・消毒は、全職員が分担して毎日行いました。

以上の対策により、感染症のまん延及び食中毒の発生はありませんでした。

※新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組と対策は、別途、「法人の取組」参照。

8 安全管理について

事故防止・虐待防止・身体拘束廃止については、会議や委員会等で検討しながら多職種で連携し事業所全体で取り組みました。介護事故発生に係る保険者への報告事例は2件、虐待・身体拘束の事例はありませんでした。

9 防災対策について

防災訓練を9月18日、夜間想定避難訓練を11月27日、昼間想定避難訓練を5月29日に、

それぞれ隣接特養と協同で実施しました。9月1日の笛吹市総合防災訓練では、二之宮区地域住民と協同で実施しました。また、防災事業所自主点検は、定期的に毎月行いました。

消防計画及び非常災害対策計画に基づき、5月15日と10月16日に地震防災対策研修を行いました。

10 地域との連携・交流等について

(1) ボランティア

7/21	舞踊 8名
8/5	演奏会 2名
9/20	御坂西保育所園児 37名(敬老会)
10/19	ドジョウすくい 1名(エール二之宮秋祭り)
10/19	南京玉すだれ 6名(エール二之宮秋祭り)
12/10	御坂西保育所園児 15名(クリスマス会)

(2) 地域

4/7	美和神社例大祭参加
9/1	笛吹市総合防災訓練を二之宮区地域住民協同で実施
10/19	エール二之宮秋祭りでの地域住民との交流
毎月29日	二之宮3組組会議(随時出席)
非常災害時	二之宮区(周辺地域)一時避難場所として区と覚書を締結中

(3) 運営推進会議

運営推進会議は以下のとおり行いました。また都度、議事録を作成し、笛吹市に報告しました。

日 時	内 容
5月28日(火) 10時30分～11時	<ul style="list-style-type: none"> ・4～5月の介護サービス提供状況 ・平成30年度サービス評価 外部評価について ・その他
7月30日(火) 10時～10時30分	<ul style="list-style-type: none"> ・6～7月の介護サービス提供状況 ・平成30年度サービス評価 総括表について ・その他

9月27日(金) 10時～10時30分	・8～9月の介護サービス提供状況 ・その他
11月26日(火) 10時～10時30分	・10～11月の介護サービス提供状況 ・その他
1月29日(水) 10時～10時30分	・12～1月の介護サービス提供状況 ・その他
第6回3月開催分 施設内での開催は中止	・2～3月の介護サービス提供状況等 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、上記内容について書面資料を作成、各委員に送付し意見をいただいた。寄せられた意見等を施設運営に反映。その経過を各委員に報告。

11 相談及び苦情対応について

事業所入り口に窓口を設置、併せて申立ての方法と解決までの過程を記した案内を掲示し、利用者や家族が意見・苦情を言いやすい環境づくりに心がけました。また、家族に向けて毎月発行している「エール通信」において、寄せられる意見・苦情が施設の運営や提供する介護サービスの質の向上につながる旨お伝えし、協力を求めました。

以上のように苦情や意見を募った結果、令和元年度の苦情受付は1件でした。

苦 情 内 容
令和2年2月10日の夕食時、冷めたお粥を提供してしまい、本人ご立腹され居室に戻り20時頃にご家族に携帯電話で報告。その様子を聞いていた職員が苦情受付担当者にその状況を伝える。20時15分頃、苦情受付担当者からご家族に連絡。「おじいさんがあんなに怒って電話をしたことはなかった。ここに来てから冷たい食事で嫌だ。グループホームに戻りたいと言っていた。今後はできるだけ温かい食事を出してほしい。」とご指摘をいただく。 ・できるだけ温かい食事を希望。 ・食事の温度が低いことに気づいてほしかった。
解 決 結 果
・配食の方法を変更するとともに、食事ごとに温度確認を徹底することで、ご了解いただいた。

また、法人の苦情解決規程に則り、受け付けた苦情は半期ごとに苦情解決第三者委員に報告するとともに、8月19日(月)に令和元年度苦情解決第三者委員会を開催し、苦情解決結果の報告等を行いました。

12 個人情報

個人情報保護に関する法令その他の規範を遵守し、個人情報の保護に努めました。また、個人情報の利用目的を特定し、適正に取り扱いました。

13 広報活動

家族や笛吹市など関係各機関に向けてエール通信やホームページを使い、事業所や利用者の状況を随時更新しながら公開しました。

14 事業所設備の維持管理

定期的に清掃と保守点検等を行い、事業所及び設備の適切な維持管理に努めました。

15 サービス自己評価

平成 30 年度サービス評価は、職員会議等で検討し、平成 29 年度第 6 回から令和元年度第 2 回の運営推進会議で検討・報告、笛吹市に提出しました。(別表 4「サービス自己評価総括表」参照)
令和元年度サービス評価は、令和 2 年度に検討し報告・提出します。

別表 1

令和元年度
利用状況報告

令和 2 年 3 月 31 日

ライフサポートハウスエールニ之宮

1. 区別登録状況

	区分										合計	前年度比
	申請中	要支援			要介護							
		1	2	小計	1	2	3	4	5	小計		
4月	0	0	0	0	0	4	2	2	2	10	10	76.9%
5月	0	0	0	0	0	4	1	3	2	10	10	111.1%
6月	0	0	0	0	0	4	1	3	2	10	10	111.1%
7月	0	0	0	0	0	4	1	3	2	10	10	111.1%
8月	0	0	1	1	0	5	1	2	2	10	11	110.0%
9月	0	0	1	1	1	5	2	2	2	12	13	130.0%
10月	0	0	1	1	1	4	3	2	2	12	13	118.2%
11月	0	0	1	1	1	4	3	2	2	12	13	130.0%
12月	0	0	1	1	1	4	3	2	2	12	13	130.0%
1月	0	0	1	1	1	4	3	1	2	11	12	120.0%
2月	0	0	1	1	1	4	3	1	3	12	13	118.2%
3月	0	0	1	1	1	3	4	2	3	13	14	140.0%
計	0	0	8	8	7	49	27	25	26	134	142	116.4%

2. 日常生活自立度別登録状況

	申請中	自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	計
4月	0	0	2	2	1	2	2	1	0	10
5月	0	0	2	2	1	2	2	1	0	10
6月	0	0	2	2	1	2	2	1	0	10
7月	0	0	2	2	1	2	2	1	0	10
8月	0	1	3	2	1	2	2	0	0	11
9月	0	1	3	3	1	3	2	0	0	13
10月	0	1	3	3	1	3	2	0	0	13
11月	0	1	3	3	1	3	2	0	0	13
12月	0	1	3	3	1	3	2	0	0	13
1月	0	1	3	2	1	3	2	0	0	12
2月	0	1	3	2	1	5	1	0	0	13
3月	0	1	3	2	1	6	1	0	0	14
計	0	8	32	28	12	36	22	4	0	142

3. 地域別登録状況

	御坂	石和	八代	一宮	境川	春日居	芦川	計
4月	3	3	1	3	0	0	0	10
5月	3	3	1	3	0	0	0	10
6月	3	3	1	3	0	0	0	10
7月	3	3	1	3	0	0	0	10
8月	5	3	1	2	0	0	0	11
9月	7	3	1	2	0	0	0	13
10月	7	3	1	2	0	0	0	13
11月	7	3	1	2	0	0	0	13
12月	7	3	1	2	0	0	0	13
1月	7	2	1	2	0	0	0	12
2月	7	3	1	2	0	0	0	13
3月	8	3	1	2	0	0	0	14
計	67	35	12	28	0	0	0	142

4. サービス別提供状況

	通い総数	訪問総数	泊まり総数	合計
4月	217	14	74	305
5月	228	16	80	324
6月	206	13	70	289
7月	198	19	80	297
8月	222	3	97	322
9月	248	12	82	342
10月	261	15	78	354
11月	244	5	74	323
12月	235	7	106	348
1月	266	1	135	402
2月	277	0	145	422
3月	303	0	151	454
計	2,905	105	1,172	4,182

別表2

令和元年度 レクリエーション実施表

日 付	レクリエーション名	内 容
4月2・5日	お花見	開花状況に合わせて勝沼ぶどう郷駅や八代ふるさと公園、小瀬スポーツ公園等に出向き桜を楽しむ。
4月7日	美和神社例大祭	地域の神社の春のお祭りに参加し楽しむ。
4月26日	太巻き作り	昼食時、自分たちで太巻きを作ってもんなで食べる。
5月1日	誕生日会	5月誕生日のご利用者をお祝い。
5月8日	母の日レク	おやつ作りや職員手作りの花をプレゼント。
5月16日	外出レク	みさかの湯にバラ見学にお出掛け。
6月14日	父の日	おやつ作りや職員手作りの花をプレゼント。
6月22日	誕生日会	6月誕生日のご利用者をお祝い。
7月3日	七夕レク	みんなで七夕の飾り付けを行い、手作りおやつ等で楽しむ。
7月21日	舞踊レク	ボランティアの方々に舞踊を披露していただく。
7月25日	流しそうめん	流しそうめんを行い、夏を楽しむ。
8月5日	演奏会レク	ボランティアの方々に歌とギター演奏を披露していただく。
8月27日	夏祭り	スイカ割りやかき氷で納涼。
8月27～31日	浴衣レク	ちょっとおしゃれに浴衣を着てみんなで記念撮影。
9月15日	料理レク	夏野菜を使ったカレーを作り味わう。
9月20日	敬老会	特養合同の敬老会に参加。御坂西保育所園児と長寿をお祝い。
9月24日	おやつレク	お彼岸にちなんで、おはぎを作っておいしくいただく。
10月12日	誕生日会	10月誕生日のご利用者を皆でお祝い。
10月19日	秋祭り	特養合同の秋祭り。家族と一緒に楽しい秋のひとつ。
11月26日	誕生日会	11月誕生日のご利用者をお祝い。
11月30日	おやつレク	秋の味覚、サツマイモのおやつを作りおいしくいただく。
11月9日	紅葉見学	秋の深まる小瀬スポーツ公園に紅葉狩りにお出掛け。
12月10日	クリスマス会	御坂西保育所園児が来所。お遊戯や歌で楽しいひととき。
12月17・18日	冬至レク	ゆず湯で温まる。カボチャの煮物も作って冬の訪れを感じる。
12月21日	クリスマス会	歌やケーキ、ビンゴゲーム等でメリークリスマス。
1月8日	新年会	新年を祝って餅つきや獅子舞で楽しむ。
1月24日	誕生日会	1月誕生日のご利用者をお祝い。

2月3日	節分	鬼めがけて豆を撒き厄払い。デザートも作って楽しむ。
2月14日	誕生日会	2月誕生日のご利用者をお祝い。
2月24日	おやつレク	明石焼きをみんなで作っておいしくいただく。
3月5日	ひな祭り	お雛様を飾りつけ、歌とおやつでひな祭り。
3月22日	誕生日会	3月誕生日のご利用者をお祝い。

別表3

令和元年度 施設内研修実施一覧表

実施日	時間	研修項目	研修担当
4/17	職員会議時	理念、基本方針について	管理者
		接遇の重要性について	管理者
5/15	職員会議時	利用者の尊厳に係わる支援方法について	管理者
		消防計画、非常災害対策計画について	防火管理者
6/19	職員会議時	脱水予防について	看護担当
		認知症及び認知症ケアについて	介護リーダー
7/17	職員会議時	アセスメント、モニタリングについて	計画作成担当者
		感染症及び食中毒の予防とまん延防止について	看護担当
8/22	職員会議時	事故防止、ヒヤリハット及び事故発生時等緊急時の対応・リスクマネジメントについて	事故防止委員
		食事介助、嚥下、口腔ケアについて	看護担当
9/17	職員会議時	コミュニケーション能力について	介護リーダー
10/16	職員会議時	健康管理、薬の効能と与薬方法について	看護担当
		消防計画、非常災害対策計画について	防火管理者
11/20	職員会議時	メンタルヘルスについて	看護担当
		感染症及び食中毒の予防とまん延防止について	看護担当
12/18	職員会議時	虐待防止、高齢者権利擁護、リスクマネジメントについて	管理者
		個人情報保護の取組みについて	看護担当
		入浴介助について	介護リーダー
1/15	職員会議時	腰痛予防、ボディメカニクスについて	介護リーダー
2/19	職員会議時	身体的拘束等排除への取組みについて	管理者
		高齢者に多い疾病の理解について	看護担当
3/18	職員会議時	排泄介助技術について	介護リーダー

ライフサポートハウス エールニ之宮
小規模多機能型居宅介護 サービス評価

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

サービス評価総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 3 月 20 日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 一之瀬、北野、小山内、関沢、高野、伊原、辻

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	5人	1人	0人	9人

前回の改善計画	個別ファイルを作成しているが、更新されていないことがある。一度、個別ファイルを確認すると再確認する事が少なく、更新されていても内容が把握できていない事がある。
前回の改善計画に対する取組み結果	個別ファイルは計画作成担当者が定期的に更新をし、職員に閲覧呼びかけを行い情報共有に務める事ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	8	0	0	9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	8	0	0	9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	2	7	0	0	9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	7	0	0	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご利用者情報やニーズは、計画作成担当者による聞き取り調査によって明確になっており、職員間で情報共有ができています。また、ご本人やご家族が必要としている支援ができるよう、コミュニケーションを取り、関係性を築くよう努めた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
新規ご利用者の情報をサービス開始前に全職員に確認してもらっているが、しっかりと内容を把握できていない職員がおり、ご利用者と会話が続かないことがあった。全職員ではないが接遇に不安がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
サービス開始前に情報を確認しながらミーティングは継続し、職員間での情報共有をしっかりとしながらご利用者に沿う支援を行う。接遇に関しては研修を行い、質の向上を図る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 3 月 20 日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 一之瀬、北野、小山内、関沢、高野、伊原、辻

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4人	5人	0人	0人	9人

前回の改善計画	ご利用者のできる事、できない事、介助が必要な事を明確化し自立支援に努める。日々の業務に追われる事を言い訳にせず、しっかりとご利用者に耳を傾け、今を大切にしたい支援を心がける。
前回の改善計画に対する取組み結果	職員会議等でご利用者一人一人にどのように関わって行くかを話し合い、職員全員が統一した介護、介助ができるように努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	7	1	0	9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	5	2	0	9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	7	1	0	9
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	4	2	0	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
計画作成者が作成したケアプランを基に、全ての動作を介助するのではなく、残存機能を活かした自立支援を行うことができた。職員会議にて個別支援の方向性を話し合い、より良い支援方法や対応等、検討することができた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ケアプランを基にモニタリングを実施しているが、職員の力量の差がある。目標に向かった支援が職員で統一されていなかった事がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
モニタリングの記入方法は計画作成担当者が個別に指導を行い技術向上を図る。統一した支援方法を行う為、違う支援方法をしている職員には都度、注意すると共に職員会議の際に再度確認を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 3 月 20 日

3. 日常生活の支援

メンバー 一之瀬、北野、小山内、関沢、高野、伊原、辻

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	2人	0人	9人

前回の改善計画	生活歴については、足りない内容を職員に確認後ご家族やご本人聞き取りを行い、情報を個別ファイルに記載し職員に周知する。職員会議で誰でも発言ができる雰囲気を作ると共に個別で意見の聞き取りも行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	生活歴について、職員が得たい内容、情報の聞き取りが不十分で個別ファイルへ反映する情報が少なかった。個別での聞き取りは行い、職員それぞれの考えを聞く事はできたが、職員会議など参加人数が多い場合、意見を発表する職員が決まってしまうている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	4	5	0	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	7	0	0	9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	5	2	0	9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	5	0	0	9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	5	1	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ご利用者の気持ちや体調変化が見られる際、情報共有を行うと共に記録を行うことができた。個別支援方法について、ご本人に合った支援方法を職員で話し合い、介助が適切に行えた。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 職員が知りたい、生活歴の内容を話し合う時間が少なく、個別ファイルへ情報を反映することができていないが、職員それぞれが、ご本人やご家族に確認し知ろうとする努力が少なかった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 職員が知りたい情報内容の意見交換を行う時間を作り、それを踏まえアセスメントを行う。職員個々でも率先し、ご利用者のことを知る努力をすると共に知り得た情報は共有をする。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 3 月 20 日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 一之瀬、北野、小山内、関沢、高野、伊原、辻

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	3人	0人	9人

前回の改善計画	来年度も地域資源についての研修を継続し行い、ご利用者に必要な地域資源を職員で話し合い、協力をお願いします。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域資源について検討する時間が十分とることができず、ご利用者に必要な地域資源活用まで至っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	8	1	0	9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	4	2	0	9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	6	3	0	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	4	5	0	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 生活スタイルやご自宅での様子については、計画作成担当者が作成した個別ファイルの事前情報で確認する他、ご本人や送迎時にご家族とコミュニケーションをとる中で理解することができた。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域資源について研修は行っているがご利用者の支援には繋がっていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) ご利用者やご家族に困り事や不安な事の聞き取りをし、地域資源を使って、ご利用者の支援に活用できないことがないかを全職員で考える時間を作り、ケアプランへ反映して行く。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 3 月 20 日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 一之瀬、北野、小山内、関沢、高野、伊原、辻

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	8人	1人	0人	9人

前回の改善計画	地域資源を利用しご利用者にどのような支援ができるか再度確認し支援に繋げる。通所、訪問、宿泊については、ご家族やご本人に話をし、ご家族だけの意向に偏らないよう気をつけながら、在宅生活ができるように努める。職員に個別で意見の聞き取りの時間を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	新しい地域資源の活用はできていない。介護サービス内容に関して以前に比べ、ご家族の意向に偏ったご利用方法は少なくなったが、まだ改善する必要がある。個別面談は継続し行うことができています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	4	5	0	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	4	3	0	9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3	6	0	0	9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	6	0	0	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご家族の体調不良時の急な宿泊や、ご本人が体調不良で通所が休みなった場合に訪問に切り替え様子を伺いに行くなど、介護サービス内容の変更は柔軟に対応できている。ご本人の変化がみられた際は支援方法変更を検討し支援に繋げている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ご利用者が、ご自宅で過ごせる時間が多くなる訪問サービスが少しずつではあるが増えているものの、まだ少ない。ご家族の意向に偏ったサービスの使い方がみられる。ご本人の変化がある際に記録に残っていない時がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
ご本人やご家族と随時サービス内容、意向の確認をしながら過度なサービス提供にならないように注意し、訪問の回数も増えるような提案をして行く。ご本人に変化が見られる際は、口頭での情報共有だけでなく、しっかりと記録にも残す。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 3 月 20 日

6. 連携・協働

メンバー 一之瀬、北野、小山内、関沢、高野、伊原、辻

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	5人	3人	0人	9人

前回の改善計画	ボランティア等の来訪は継続しお願いをする。地域の方々に施設の存在を知って頂く為にチラシの配布を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	ボランティアの来訪はあるが、回数は伸びていない。ご利用者が作成した作品を地域の公民館まつりに展示して頂くことで、施設の存在アピールを行うことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	2	3	3	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	2	2	5	9
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	6	1	1	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	5	1	3	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
その他のサービス機関との会議には計画作成担当者が参加し、得た情報を他職員へ情報共有行うことができた。地域行事のまつりに参加することができた。敬老会や秋まつりの時は地域の方や子ども達の来訪がある。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ボランティアの来訪回数が伸びていない。施設で行うイベント以外で地域住民が来訪することがほぼない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
地域のイベントには継続し参加させてもらい、施設の存在を発信して行くことで、気軽に立ち寄れる場所にして行く。ボランティアの内容等、情報を集め、来訪に結び付ける。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 3 月 20 日

7. 運営

メンバー 一之瀬、北野、小山内、関沢、高野、伊原、辻

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	4人	3人	9人

前回の改善計画	地域住民の方々が集まる場所で介護相談会等を計画し、施設の事や職員の顔を知ってもらい、関係性を築く。
前回の改善計画に対する取組み結果	施設が行う秋祭りにて、介護相談ブースを設置し地域の方との関わりを深めるよう努めた。地域の方に全職員の顔を知ってもらえる機会を作ることができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	0	3	5	1	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	7	0	1	9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	4	4	1	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	3	5	1	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 運営推進会議で頂いた意見を反映し、美和神社例大祭や公民館まつりに参加、作品展示に繋げることができ、ご利用者が喜んで頂けたと伴に地域に事業所の発信も行えた。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 事業所のあり方について、意見の言えない職員が多かった。施設行事の秋まつりの際、地域の方々が来訪されたが、意見を聞く余裕がなかった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 途中入社職員もいることから、小規模多機能についての研修を再度行い、運営意義について確認する。地域住民からの意見を待つだけでなく、秋まつりや地域住民と関わりが持てる際には、こちらから意見を聞き、運営に反映して行く。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 3 月 20 日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 一之瀬、北野、小山内、関沢、高野、伊原、辻

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	5人	2人	0人	9人

前回の改善計画

施設外研修については今年度参加できなかった職員を優先的に検討して行く。年度始めに行う個別面談で取得したい資格や技術について聞き取りを行い、サポートをする。ヒヤリ・ハットの改善方法については、記録の確認と申し送りの徹底を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

施設外研修は管理者、計画作成担当者、リーダーの参加が多くなってしまった。個別面談を行い、各職員が目標設定をすることのより、スキルアップに繋げることができたが、全職員ではない。ヒヤリ・ハット、事故報告書が出た場合は都度、職員間で話し合い対応を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	4	4	0	1	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	4	1	2	9
③	地域連絡会に参加していますか	0	2	2	5	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	8	1	0	9

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

施設内研修、スキルアップ研修は年間予定に沿って確実に実行できている。施設外研修も全員ではないが参加することができ、スキルアップに繋がった。事業者連絡会に管理者が参加している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

職員から率先しての施設外研修の参加が少なく、また、参加した職員が他職員へ情報共有することができなかった。(振り返り研修) リスクマネジメントについて個々の知識、技術の差を縮めることができなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

施設外研修への参加人数を増やし、研修後は振り返り研修の場を設け、情報共有を行う。リスクマネジメントの研修を行うと伴に、個別での指導を行い知識、技術向上に務める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 3 月 20 日

9. 人権・プライバシー

メンバー 一之瀬、北野、小山内、関沢、高野、伊原、辻

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	5人	0人	0人	9人

前回の改善計画	成年後見制度の研修を来年度も行い職員の知識向上を図る。申し送りや介助、支援方法についての話はフロアではなく場所を変えて行う事の徹底が行えていないので、再度確認徹底行う。職員同士でしっかりと注意し合う。
前回の改善計画に対する取組み結果	成年後見制度についての研修する時間が少なかった。職員間で情報共有を行う際、場所に配慮することができた。声掛けの仕方、介助の仕方についてはリーダーを中心に研修や個別での指導を行うことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	6	3	0	0	9
②	虐待は行われていない	7	2	0	0	9
③	プライバシーが守られている	6	3	0	0	9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	0	0	9	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	4	0	0	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 権利擁護を理解し身体拘束や虐待は行わず、支援することができている。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 成年後見制度については現状必要とする場面がない為、知識向上に繋がっていない。ご利用者との関係に慣れてしまい声掛けが雑になってしまうことがある。遠くから「待っててください」と大きな声で呼びかけることがある。（スピーチロック）
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 成年後見制度、スピーチロックの研修を行い知識向上を図る。法人理念「敬愛と尊厳」をしっかりと念頭に置き、職員同士確認、注意しながら、ご利用者に寄り添う介護を行う。
---------------	---

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 光珠福祉会	代表者	荻野 健	法人・ 事業所 の特徴	昭和 50 年 5 月に養護老人ホーム光珠荘を事業開始し、平成 24 年 3 月地域密着型特別養護老人ホームとショートステイを開所。平成 27 年 4 月居宅介護支援事業所を開所。平成 28 年 3 月に小規模多機能型居宅介護ライフサポートハウスエール二之宮を開所する。法人理念は「敬愛と尊厳」。住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、「通い」を中心に「泊まり」、「訪問」の 3 つを組み合わせ、切れ目のないサービスで安心を届けます。
事業所名	ライフサポートハウス エール二之宮	管理者	一之瀬 淳		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 事業所自己評価で取り組みの浅い部分（地域との関係性）が明確化されたので、改善し、より良い事業所運営に繋げる。 	<ul style="list-style-type: none"> 美和神社例大祭、公民館まつりに参加した他、事業所の秋まつりに地域住民に参加してもらった等、の取り組みができた。その他、事業所自己評価の改善計画に沿った運営に務める事ができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりをすごく大切にしてくれていて家族としては良かったです。 職員個人が自己評価することで、介護の質が向上すると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己評価に取り組み、職員個々に知識や認識のばらつきが見られたため、介護についての方向性や技術の底上げを図り「敬愛と尊厳」という理念を念頭に置きながら業務に務める。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 気軽に誰でも立ち寄れる雰囲気のできるよう、これからもしつらえや、環境整備は継続し行っていく。 従来のボランティアは継続し来所の依頼をすると共にご利用者のご家族にもボランティアの依頼を試みる。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所玄関にご利用者の作品展示や季節に応じた展示物を置き、和やかな雰囲気作りができた。 ボランティアの来所回数は、呼び掛けをする事が少なく、去年同様になってしまった。ご家族のボランティア参加呼び掛け行ったが実現までには繋がっていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所入り口への案内が分かり難い。 庭が活用できると良いと思う。 施設入り口に、いつも利用者が作った物が展示してあり、楽しい雰囲気になります。 	<ul style="list-style-type: none"> 平成 30 年度に施設入り口の看板を大きい物に変更したが、分かり難いとのことのご意見があった。チラシ配布や地域行事に参加し施設の認知度を上げる取り組みを行い対応する。 施設周辺にプランター等で野菜や花の栽培を利用者と行き、緑豊かな環境にする。 レクリエーションで作成したものの展示物については継続し、外部に展示して頂ける機会があれば依頼する。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 事業所が開催するイベント（秋祭り等）の際、地域の方々へチラシを配るなど、地域の方々へ呼びかけを行う。 地域で開催されるイベントで、 	<ul style="list-style-type: none"> 今年は特養と合同で秋まつりを開催する事ができ、地域住民が相談できるスペースを設けることで、事業所の発信を行うことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域とのかかわり等、他の事業所の取組みを参考にしたから良いと思う。 良く対応できていると思う。 困ったことがあれば、すぐに 	<ul style="list-style-type: none"> 地域と合同で取り組める内容や機会を増やし施設の認知度を高めることで、地域の方や誰でも気軽に相談できる場所になれるように務める。

	<p>可能であれば施設案内や相談できるスペースを設け、多くの方に事業所を知ってもらえるように努める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・二之宮区公民間まつりにご利用者が作成した作品を展示してもらい、事業所内での活動を知ってもらう事ができた。 	<p>相談でき助かっている。</p>	
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者に必要な地域資源や機関の情報収集をし、必要に応じて提案を行う。 ・事業所が考えた外出レクだけではなく、ご利用者が行きたい場所等の聞き取りを行い、個別での外出レクを増やす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を使った支援について職員や家族と検討しているも使用まで至っていない。 ・桜の花見や紅葉見学の時は大人数で賑やかに外出した他、個別で外出したい場所の聞き取りを行い、ハーブ庭園や甲府盆地を眺望できる公園、花菖蒲のきれいな時期に八田家書院見学等に外出する事ができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域を知ることは大切で、これができれば施設の見学は格段に高まると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の住まい周辺での行事には参加ができていないため、情報収集を行い参加できるように務める。 ・地域資源活用については職員の知識向上を図るとともに、必要に応じてご利用者に提案を行っていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議で出た意見に対し全職員に情報共有を行い、課題については改善計画を考え実行する。 ・正面玄関の回覧用議事録の更新をしっかりと行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議で出た意見に対し真摯に受け止め、職員共有、改善や継続する事ができた。 ・正面玄関の回覧用議事録は定期的に更新を行い、誰でも確認できる環境を整えた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議で出た意見で地域行事への参加や施設の見学を回覧板で回すなど、色々と繋がる事があってよかったと思うので、意見交換はしっかりとやってほしい。 ・まとまった報告ができていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域での心配事や困り事の情報共有を行い、改善策を検討する。 ・気軽に相談できる施設になれるよう務める。
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員、地震や火災等に備え、マニュアルの再確認をする。 ・避難訓練（防災訓練）は継続し行い、多くの職員に参加できるように調整すると共に、ご家族への呼びかけも行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・消防計画、地震防災応急計画を全職員が確認し周知徹底行えた。 ・避難訓練（防災訓練）は計3回行い、参加していない職員がいないように調整する事ができたが、ご家族の参加はなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練等、できたら動画で見せて欲しい。 ・地域と災害時、互いに協力できる関係ができると良いと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民やご家族に避難訓練の日程を事前にお伝えし、参加や見学に来て頂く。動画撮影も検討して行く。 ・避難訓練、防災訓練は継続し行う。

エール二之宮居宅介護支援事業所

令和元年度 事業報告書

1 事業実施状況について

令和元年度運営方針と重点目標及び事業計画に基づき、介護保険の基本理念である「高齢者の自己決定権の尊重」、「自分らしい生活の継続」、「自立支援」を基本に、「敬愛と尊厳」という法人理念のもと、常にご利用者の意向を踏まえたうえで、自立支援に向けた居宅サービス計画を作成し、そのプランに沿った適切なサービスが提供されるよう多種多様な事業者と検討・調整しながら、ご利用者が自立した在宅での生活を継続していけるよう支援しました。

2 給付管理の状況

月	介護給付 (件)	前年度比 (%)	予防給付 (件)	前年度比 (%)	平均介護度
4	35	116.7	13	325.0	1.7
5	35	120.7	12	240.0	1.7
6	34	117.2	14	280.0	1.6
7	33	106.5	15	300.0	1.6
8	32	118.5	17	425.0	1.6
9	37	127.6	16	320.0	1.7
10	36	112.5	16	320.0	1.7
11	37	123.3	15	125.0	1.8
12	39	111.4	15	125.0	1.7
1	39	108.3	15	125.0	1.7
2	33	91.7	14	100.0	1.8
3	27	77.1	13	100.0	1.7
計	417	110.0	175	182.3	1.7

3 職員研修等の状況

日 時	内 容	備 考
5月21日	山梨県介護支援専門員協会 「通常総会」	桃源文化会館
7月12日 他2日間	質の向上研修 STEP.1 (7月12日、7月23日、8月2日)	山梨県医師会館
8月19日	山梨県介護支援専門員協会 峡東支部 主任介護支援専門員委員会研修	山梨県立博物館 生涯学習室 I
11月12日	山梨県介護支援専門員協会 峡東支部研修会	笛吹市一宮支所
11月28日	介護認定調査員現任研修	山梨県男女共同参画推進センター
12月14日	第26回日本ホスピス・在宅研究全国大会 IN 山梨 山梨県介護支援専門員協会 第9回地域支部連携研究大会 日本介護専門員 協会 甲信越ブロック研修会	富士急ハイランドリゾートホテル 富士吉田市民会館
12月17日 他1日	地域ケア会議 (1月21日)	笛吹市一宮支所

4 事故集計報告 事故発生件数 0件

5 苦情相談報告 苦情・相談件数 0件

サテライト型特別養護老人ホーム エール境川

令和元年度 事業報告書

1 事業実施状況について

令和元年度運営方針と重点目標及び事業計画に基づき、入居者一人ひとりの人格を尊重し、従来の生活との継続が図られるよう個別の介護サービスを提供するとともに、自律的な日常生活を営むことができるよう支援しました。

様々なレクリエーションを企画・開催、また地域行事にも参加するなど家族や地域との交流にも取り組みました。

2 入居の状況について

別表1「入居状況報告」参照

- ・入居の状況
- ・入居者の状況
- ・入居及び優先入居申込受付の状況
- ・入居検討委員会及び優先入居検討委員会の開催状況

3 提供した介護サービス等について

(1) 食事

入居者の健康状況と嗜好に配慮し、季節感を感じられる献立を提供しました。食事時間は、それぞれの入居者の生活リズムに応じて、朝食(7時30分～9時30分)、昼食(11時30分～13時30分)、おやつ(14時～16時)、夕食(17時30分～19時30分)の間で提供しました。

(2) 入浴

入居者の希望と健康状態に応じて個浴・介助付個浴・機械浴による入浴を原則として週2回以上行いました。入浴時間は、午前(9時～11時)と午後(13時～15時)とし、事前に健康チェックを済ませたうえで、個浴・介助付個浴はマンツーマン、機械浴は2対1の入浴介助にて行いました。入浴後は、水分補給に注意しました。入浴拒否や体調不良により入浴ができない場合は、着替えと清拭を行いました。

(3) 排泄

入居者の尊厳を大切に考え、排泄の自立を支援しながら一人ひとりの状況に応じたトイレ誘導、オムツ交換などの排泄介助を行いました。

(4) 機能訓練

看護職員と介護職員の協働により、入居者の心身の状況に応じて日常生活機能の維持を目的とした機能訓練を個別に随時行いました。

(5) レクリエーション

個別・ユニット・施設のレクリエーションは、家族やボランティアの参加・協力を仰ぎながら、別表2「レクリエーション実施表」のとおり行いました。また、入居者の趣味や嗜好に合わせたカラオケ、折り紙、編み物、裁縫、読書等の個別のレクは随時行いました。

4 健康管理について

(1) 毎朝のバイタル(体温・呼吸・脈拍・血圧)チェック、毎月の体重測定など入居者の健康管理及び排尿・排便の状態確認、食事摂取量の確認など体調管理は、看護職員以下全職員が連携して行いました。

(2) 嘱託医師の往診は、毎月2回(第2・4週金曜日)行いました。また、血液(採血)検査は、6月12日と12月6日の2回、胸部X線検査は3月25日に入居者全員、インフルエンザワクチン接種(2回接種)は11月8日と12月13日に実施しました。急変時など医療機関の受診が必要な場合は、嘱託医師の往診または嘱託医の指示による協力医療機関等への救急搬送を行うとともに、必要に応じて家族同行による通院・受診を適宜行いました。

(3) 職員の健康管理として、3月に笛吹中央病院にて予定していた全職員対象の生活習慣病健診は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期(延期の取扱いについては、県監査指導室及び市介護保険課に確認済、令和2年度に実施予定)しました。夜勤をする介護職員は、9月20日～27日にも健診(腰痛検査含む)を行いました。また、インフルエンザワクチン接種(1回接種)は、全職員に11月8日(当日不可は予備日で対応)に行いました。

5 感染症予防対策について

(1) 感染症予防対策委員会を毎月行いました。また、7月22、25日に感染症と食中毒のまん延防止のための職員研修①「食中毒について」、12月12、26、27日に感染症と食中毒のまん延防止のための職員研修②「ノロウイルスの特徴と嘔吐時の処理について」を行いました。

(2) 家族や面会者に感染症予防の協力を求め、面会先ユニット内での手洗い・うがいの実施、マスクの着用をお願いしました。

(3) 施設内の清掃・消毒は、全職員が分担して毎日行いました。

以上の対策により、感染症のまん延及び食中毒の発生はありませんでした。

※新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組と対策は、別途、「法人の取組」参照。

6 安全管理について

事故防止・虐待防止・身体拘束廃止については、毎月委員会で検討しながらユニット及び多職種で連携し施設全体で取り組みました。介護事故発生に係る笛吹市への報告事例は3件、虐待及び身体拘束の事例はありませんでした。

7 職員構成と職務分担について

常時、適正な職員体制をとり、それぞれの職員がその職務を果たしました。

8 委員会活動及び施設内・施設外研修について

(1)職員による委員会活動の状況及び施設内研修と施設外研修の実施・受講の状況については、別表3「委員会の活動状況及び施設内研修と施設外研修の実施・受講の状況 一覧表」のとおり行いました。また、施設外研修を受講した者は、その受講内容について職員間で共有を図るためユニット会議時等において振り返り研修を行いました。

9 会議について

(1)運営会議・全体会議・リーダー会議・ユニット会議の各会議については、事業計画にて定められたとおり定期的に開催し、その内容を記録し保存するとともに、送りや回覧等にて職員間で共有しました。

(2)苦情解決第三者委員会

施設入り口(事務室前)に窓口を設置、併せて申立ての方法と解決までの過程及び昨年度の苦情と結果を記した案内を掲示し、入居者や家族が意見・苦情を言いやすい環境づくりに心がけました。

また、家族に向けて毎月発行している「エール通信」において、寄せられる意見・苦情が施設の運営や提供する介護サービスの質の向上につながる旨お伝えし、協力を求めました。

以上の取り組みの結果、令和元年度の苦情等はありませんでした。

また、法人の苦情解決規定に測り、受け付けた苦情は半期ごとに苦情解決第三者委員に報告するとともに、8月19日(月)に令和元年度苦情解決第三者委員会を開催し、苦情解決結果の報告等を行いました。

(3)入居検討委員会・優先入居検討委員会

別表1「入居状況報告」参照

(4)運営推進会議

運営推進会議は以下のとおり行いました。また都度、議事録を作成し、笛吹市に報告しました。

日 時	内 容
第1回 5月28日(火) 13時30分～14時	・4～5月の介護サービス提供状況 ・その他
第2回 7月30日(火) 13時30分～14時	・6～7月の介護サービス提供状況 ・その他
第3回 9月27日(金) 13時30分～14時	・8～9月の介護サービス提供状況 ・その他
第4回 11月26日(火) 13時30分～14時	・10～11月の介護サービス提供状況 ・その他

第5回 1月29日(水) 13時30分～14時	・12～1月の介護サービス提供状況 ・その他
第6回 3月開催分 施設内での開催は中止	・2～3月の介護サービス提供状況等 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、上記内容について書面資料を作成、各委員に送付し意見をいただいた。寄せられた意見等を施設運営に反映。その経過を各委員に報告。

10 防災等訓練について

昼間想定避難訓練を10月9日、夜間想定避難訓練を3月16日に実施しました。防災訓練は3月22日に実施しました。また、防災施設自主点検は、定期的に毎月行いました。

地震防災応急計画に基づき、地震防災対策研修を1回目(5月31日)・2回目(12月12・26・27日)として行いました。

11 ボランティア・実習生の受入れ及び地域との連携・交流について

(1) ボランティア

8月2日	舞踊の鑑賞(夏祭り)
9月20日	境川保育園(敬老会)
12月19日	ギター弾き語り(クリスマス会)

(2) 地域

9月16日	石橋区敬老会
10月20日	石橋八幡神社 秋季例大祭 子供神輿
1月5日	石橋区消防団 出初式 出席

別表 1

入居状況報告

令和 2 年 3 月 31 日

1 入居の状況

月	延べ入居者数 (人)	退 居		入居	月間施設 利用日数 (日)	施 設 利用率 (%)
		件数	事由			
4	29	0		0	870	100
5	29	1	死亡	0	868	96.5
6	29	0		1	835	95.9
7	29	1	死亡	0	864	96.1
8	29	0		1	852	94.7
9	29	1	長期入院	0	801	92.0
10	29	0		1	837	93.1
11	29	0		0	857	98.5
12	29	0		0	887	98.6
1	30	1	死亡	1	870	96.7
2	29	1	死亡	0	803	95.4
3	29	1	死亡	1	803	89.3
計	348	6		5	10,147	95.5

2 入居者の状況

(1) 出身市町村別分布表

市 町 村 名	男 性	女 性	計
御 坂 町	1 人	4 人	5 人
石 和 町	0 人	5 人	5 人
八 代 町	0 人	4 人	4 人
一 宮 町	1 人	5 人	6 人
境 川 町	0 人	5 人	5 人
春日居町	1 人	1 人	2 人
芦 川 町	0 人	1 人	1 人
計	3 人	25 人	28 人

(2) 年齢分布表

	男 性	女 性	計
65～69 歳	0 人	1 人	1 人
70～74 歳	0 人	0 人	0 人
75～79 歳	1 人	3 人	4 人

80～84 歳	1 人	6 人	7 人
85～89 歳	0 人	4 人	4 人
90～94 歳	1 人	6 人	7 人
95～99 歳	0 人	5 人	5 人
100～104 歳	0 人	0 人	0 人
105～109 歳	0 人	0 人	0 人
計	3 人	25 人	28 人
平均年齢	83.00 歳	87.04 歳	86.60 歳

	最高年齢	最低年齢
男 性	92 歳	77 歳
女 性	99 歳	66 歳

(3) 要介護度分布表

	男 性	女 性	計
要介護 1	0 人	0 人	0 人
要介護 2	0 人	0 人	0 人
要介護 3	0 人	6 人	6 人
要介護 4	2 人	13 人	15 人
要介護 5	1 人	6 人	7 人
計	3 人	25 人	28 人
平均要介護度	4.33	4.00	4.03

(4) 日常生活自立度分布表

	男 性	女 性	計
I	0 人	0 人	0 人
Ⅱa	0 人	0 人	0 人
Ⅱb	0 人	4 人	4 人
Ⅲa	1 人	12 人	13 人
Ⅲb	1 人	1 人	2 人
IV	1 人	8 人	9 人

M	0人	0人	0人
---	----	----	----

3 入居及び優先入居申込受付の状況

一般入居申込受付	147件
優先入居申込受付	2件
合 計	149件

4 入居検討委員会(優先入居検討委員会を含む)の開催状況

開 催 会 議 名	日 時
第10回入居検討委員会	3月27日資料送付による承認 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため 各委員の書面確認にて決定

別表 2

令和元年度 レクレーション実施表(施設全体及び各ユニット)

日 付	レクレーション名	内 容
4月4～8日	花見(お出掛け)	小瀬スポーツ公園他にお花見に出掛ける。
4月9日	お茶会	普段とは違う形式でおやつ時間を過ごす。
4月10日	おやつレク	手作りおやつの作成・提供をする。
4月15日	誕生日会	手作りおやつを作成・提供し、誕生日の入居者様のお祝いをする。
5月16～17日	花見(お出掛け)	バラ見学に出掛ける。
5月23日	花より団子の会	光珠荘の春の恒例行事に参加。ボランティアの出し物やカラオケを楽しむ。
5月25日	誕生日会	手作りケーキを作成・提供し、誕生日の入居者様のお祝いをする。
6月1日	制作レク	季節の作品(テルテル坊主等)を制作する。
6月14日	誕生日会 ※ユニットごと	手作りおやつを作成・提供し、誕生日の入居者様のお祝いをする。
6月21日	誕生日会 ※ユニットごと	手作りおやつを作成・提供し、誕生日の入居者様のお祝いをする。
6月25日	誕生日会 ※ユニットごと	手作りおやつを作成・提供し、誕生日の入居者様のお祝いをする。
7月3日	七夕飾り	短冊作成・飾りつけを行う。
7月17日	手作りおやつ	かき氷作りを行う。

7月19日	スイカ割り	スイカ割りを行う。
7月19日	舞踊	ボランティアによる舞踊の披露。
8月2日	夏祭り	ボランティアによる舞踊等の披露。流しそうめんと屋台にて綿菓子等を提供。
8月18日	手作りおやつ	あんみつを作成し、おやつの時間に提供する。
9月1～2日	外出レク	県立博物館へ、ねこ展見学に出掛ける。
9月14日	手作りおやつ	桃のコンポートを作成し、おやつの時間に提供する。
9月16日	石橋区敬老会	石橋区公民館で行われた敬老会に招待いただき、地域の皆さんと交流を図る。
9月20日	敬老会	境川保育園の園児に来所していただき、ご長寿をお祝い。
9月25日	誕生日会	誕生日の入居者様のお祝いをする。
9月30日～ 10月1日	コスモス見学	勝沼ハーブ園にコスモス見学に出掛ける。
10月20日	石橋八幡神社例大祭 子供神輿	地域の神社の子供神輿に参加。たくさんの地域の子供たちと太鼓やお話、写真撮影等でふれあう時間を楽しむ。(施設駐車場)
10月22日	手作りおやつ	ホットケーキを作成し、おやつの時間に提供する。
10月22日	運動会	ユニット内で運動会の実施。(玉入れ・パン食い競争など)
10月23日	手作りおやつ	焼き芋作りをし、おやつの時間に提供する。
10月31日	ハロウィンパーティー	カボチャケーキを作成し、おやつに時間に提供する。

11月13日	誕生日会	スウィートポテトを作成し、入居者様の誕生日をお祝いする。
11月15日	運動会	ユニット内で運動会の実施。(玉入れ・物送りなど)
11月23日	クリスマス準備	クリスマスツリーなどの準備を行う。
11月24日	誕生日会	フレンチトーストを作成し、入居者様の誕生日をお祝いする。
12月15日	誕生日会	手作りおやつを作成し、入居者様の誕生日をお祝いする。
12月19日	クリスマス会	ボランティアによるギターの弾き語りと、職員扮するサンタから入居者様へのプレゼント贈呈。
12月23日	誕生日会	手作りおやつを作成し、入居者様の誕生日をお祝いする。
1月5日	誕生日会	手作りおやつを作成し、入居者様の誕生日をお祝いする。
1月10日	正月遊び	すごろくゲームで正月感を味わってもらう。
1月24日	誕生日会	手作りおやつを作成し、入居者様の誕生日をお祝いする。
2月3日	節分	職員扮する鬼がユニットを回り、入居者様が豆まきを行う。
2月12日	手作りおやつ	どら焼きを作成し、おやつの時間に提供する。
2月23日	誕生日会	チョコパイケーキを作成し、入居者様のお祝いをする。
3月24日	誕生日会	ババロアを作成し、入居者様のお祝いをする。
3月28日	誕生日会	ホットケーキを作成し、入居者様のお祝いをする。

別表3

委員会の活動状況及び施設内研修と施設外研修の実施・受講の状況 一覧表

日 時	内 容		参加職員(人数)
4月9日(火)13:30～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
4月10日(水)10:00～	H31年度事業計画の策定 H31年度介護報酬算定要件等について	施設内	施設長他10名
4月16日(火)14:30～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
4月17日(水)14:00～	レクリエーション委員会	施設内	レク委員(4名)
4月18日(木)14:00～	感染症委員会	施設内	施設長他4名
4月23日(火)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(4名)
4月24日(水)13:30～	サービス向上委員会	施設内	施設長他7名
5月7日(火)13:30～	防災訓練	施設内	防火管理者他
5月14日(火)13:30～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
5月21日(火)14:00～	感染症委員会	施設内	施設長他4名
5月21日(火)14:30～	給食委員会	施設内	給食委員(4名)
5月24日(金)13:30～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
5月31日(金)13:30～	火災報知器・消火器使用研修会	施設内	施設職員(15名)
6月4日(火)13:00～	レクリエーション委員会	施設内	レク委員(6名)
6月18日(火)14:30～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
6月18日(火)14:30～	身体拘束等適正化委員会	施設内	施設長他9名
6月20日(木)13:30～	感染症委員会	施設内	施設長他5名
6月21日(金)14:00～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
6月25日(火)13:00～	レクリエーション委員会	施設内	レク委員(6名)
6月25日(火)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
6月26日(水)13:30～	サービス向上委員会	施設内	施設長他7名
6月27日(木)8:50～	認知症介護実践研修	施設外	介護職員
7月3日(水)9:00～	認知症介護実践研修	施設外	介護職員
7月9日(火)13:30～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
7月10日(水)10:00～	非常災害時対策計画について	施設内	施設長他10名
7月10日(水)10:00～	介護職員等特定処遇改善加算についての研修	施設外	事務主任
7月11日(木)13:00～	レクリエーション委員会	施設内	レク委員(6名)
7月16日(火)13:30～	感染症委員会	施設内	施設長他5名
7月17日(水)9:30～	地域密着型サービス等集団指導	施設外	事務主任、生活相談員
7月18日(木)13:30～	笛吹市介護保険事業者連絡会	施設外	施設長、生活相談員

7月22・25日13：30～	感染症・食中毒予防研修会	施設内	講師：看護職員・管理栄養士 施設職員（13名）
7月23日（火）14：00～	給食委員会	施設内	給食委員（4名）
7月24日（水）14：00～	排泄委員会	施設内	排泄委員（5名）
8月7日（水）13：00～	ユニットリーダー研修	施設外	介護職員
8月8日（木）8：50～	ユニットリーダー研修	施設外	介護職員
8月9日（金）8：50～	ユニットリーダー研修	施設外	介護職員
8月13日（火）13：30～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員（5名）
8月19日（月）13：30～	苦情解決第三者委員会		苦情解決第三者委員（2名） 事務局：管理者（3名）生活 相談員（3名）
8月20日（火）13：30～	感染症委員会	施設内	施設長他5名
8月22日（木）13：30～	排泄委員会	施設内	排泄委員（5名）
8月27日（火）14：00～	給食委員会	施設内	給食委員（4名）
8月30日（金）13：30～	サービス向上委員会	施設内	施設長他7名
9月11日（水）16：00～	高齢者嚥下合同研修会（法人内）	施設内	講師：春日居リハビリテーション病院ST 施設長・生活相談員・ケア マネ・看護職員・管理栄養 士・介護職員
9月12日（木）13：30～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員（5名）
9月12日（木）13：30～	身体拘束等適正化委員会	施設内	施設長他9名
9月13. 22. 30日13：30～	看取り・ターミナルケア研修会	施設内	講師：主任看護師 施設職員（13名）
9月13. 22. 30日13：30～	身体的拘束等適正化研修会	施設内	講師：介護支援専門員 施設職員（17名）
9月17日（火）13：30～	感染症委員会	施設内	施設長他5名
9月24日（火）14：00～	給食委員会	施設内	給食委員（4名）
9月26日（木）13：30～	排泄委員会	施設内	排泄委員（5名）
10月8日（火）13：30～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員（5名）
10月15日（火）13：30～	感染症委員会	施設内	施設長他5名
10月16. 23. 25日13：30～	事故防止研修会	施設内	講師：介護支援専門員 施設職員（13名）
10月17日（木）14：00～	排泄委員会	施設内	排泄委員（5名）
10月21日（月）13：30～	峡東地区施設ケアマネージャー交流会	施設外	介護支援専門員
10月29日（火）14：00～	給食委員会	施設内	給食委員（4名）
10月31日（木）13：30～	サービス向上委員会	施設内	施設長他7名

11月6日(水)9:00～	主任介護職員研修	施設外	介護支援専門員
11月11.20.27日13:30～	褥瘡予防研修会	施設内	講師:看護師 施設職員(13名)
11月12日(火)13:30～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
11月18日(月)13:30～	感染症委員会	施設内	施設長他5名
11月21日(木)14:00～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
11月25日(月)13:00～	レクリエーション委員会	施設内	レク委員(6名)
11月26日(火)13:00～	看護講習会	施設外	主任看護師
11月27日(水)9:00～	認知症周辺症状研修	施設外	介護職員
11月28日(木)13:00～	看取りケア推進研修会	施設外	看護職員(2名)
12月3日(火)9:00～	高齢者権利擁護事例等報告検討会	施設外	生活相談員(2名)
12月10日(火)10:00～	非常災害(地震)対策計画について	施設内	施設長他10名
12月12日(木)13:30～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
12月12日(木)13:30～	身体拘束等適正化委員会	施設内	施設長他9名
12月12・26・27日13:30～	感染症・食中毒予防研修会	施設内	講師:看護職員・管理栄養士 施設職員(13名)
12月12・26・27日13:30～	高齢者権利擁護・虐待防止研修会	施設内	講師:生活相談員 施設職員(13名)
12月12・26・27日13:30～	非常災害時の避難場所・避難経路研修会	施設内	講師:生活相談員 施設職員(13名)
12月17日(火)13:30～	感染症委員会	施設内	施設長他5名
12月20日(金)13:30～	サービス向上委員会	施設内	施設長他7名
12月21日(土)9:00～	トータルホートマネージャー養成研修	施設外	主任看護師
12月21日(土)14:00～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
12月24日(火)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(4名)
1月8日(水)9:50～	認知症介護基礎研修	施設外	介護職員(2名)
1月16日(木)13:30～	感染症委員会	施設内	施設長他5名
1月22日(水)13:30～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
1月28日(火)13:00～	ユニットリーダー研修	施設外	介護職員
1月29日(水)9:00～	ユニットリーダー研修	施設外	介護職員
1月30日(木)9:00～	ユニットリーダー研修	施設外	介護職員
1月31日(金)13:30～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
2月13日(木)13:30～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
2月17日(月)13:30～	感染症委員会	施設内	施設長他5名
2月18日(火)13:30～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
2月21.26日13:30～	身体的拘束等適正化研修会	施設内	講師:介護支援専門員 施設職員(17名)

2月21.26日13:30～	事故防止研修会	施設内	講師：介護支援専門員 施設職員（13名）
2月25日（火）14:00～	給食委員会	施設内	給食委員（4名）
2月25日（火）9:30～	ユニットリーダー実地研修会	施設外	ユニットリーダー
2月26日（水）9:30～	ユニットリーダー実地研修会	施設外	ユニットリーダー
2月27日（木）9:30～	ユニットリーダー実地研修会	施設外	ユニットリーダー
2月28日（金）9:30～	ユニットリーダー実地研修会	施設外	ユニットリーダー
3月12日（木）13:30～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員（5名）
3月12日（木）13:30～	身体拘束等適正化委員会	施設内	施設長他9名
3月16日（月）13:30～	感染症委員会	施設内	施設長他5名
3月21日（土）13:30～	排泄委員会	施設内	排泄委員（5名）
3月24日（火）14:00～	給食委員会	施設内	給食委員（4名）他2名
3月26日（木）13:30～	サービス向上委員会	施設内	施設長他7名

新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組と対策について (令和元年 11 月以降)

エール二之宮及びエール境川の各施設では、例年、インフルエンザの流行の兆しが見える秋以降、インフルエンザ等の感染予防と蔓延防止に向けた取組を強化します。

令和元年度、特に 1 月からは、それに加えて、誰も経験したことのない新型コロナウイルス感染症の恐怖と、その感染拡大の防止に向けた対策に追われる日々が続きました。

時差出勤やテレワーク等での業務が不可能な私たち高齢者施設の従事者は、一人の感染者によって施設の閉鎖や介護サービスの提供中止につながります。だから、決して持ち込んではいけないという職業意識を全職員が強く持ち、同居するその家族、また、ご利用者とそのご家族等の面会者及び納入業者他の来訪者など施設に関わるすべての者の理解と協力を得ながら、長期的に適切な感染防止対策を徹底的に講じていく必要があります。法人としては、感染防止対策を継続すると同時に、職員の精神的な重圧等を緩和する方法も考えていくつもりです。

これらについて、各施設の取組を以下のとおり報告します。

◎令和元年 11 月 1 日

- ・ 家族・業者に対して、インフルエンザ等の感染予防のための「面会制限ガイドライン」の書面による案内、周知を行いました。
- ・ 面会(入館)時のアルコール手指消毒、マスク着用、手洗いの協力を依頼しました。

◎令和 2 年 1 月 27 日

- ・ 峡東保健所管内はインフルエンザ感染レベル「注意報未発令」であるも、新型コロナウイルス感染拡大防止のために全館面会禁止を開始しました。

◎令和 2 年 1 月 27 日以降

- ・ 国・県・市の発する最新情報の収集、内容の把握、対策等の周知徹底を行いました。

◎令和 2 年 2 月 27 日

- ・ 介護保険最新情報 vol. 768・769「社会福祉施設等における感染症拡大防止のための留意点について」に基づき、各施設の新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた対策等を全職員に周知徹底しました。この日から、施設入館時、全

職員(業務委託者等全て含む)及び納入業者等全ての者の検温と健康状態の確認を実施(37.5°以上の者は自宅待機～保健所相談・受診を徹底)しました。

※就業日でなくても職員及び同居家族が体調不良の時は自宅待機、厚労省ガイドラインに基づく受診・受検を徹底しました。

- ・ 居宅介護サービスの提供に当たっては、利用者及び同居する家族等の体調(高熱、呼吸器症状、倦怠感、味覚嗅覚異常他)がある場合は、利用を控えています。新規利用者の場合は、利用開始2週間前からの健康状態を家族、担当の居宅介護支援専門員、他で利用しているサービス事業所等に確認し、体調に異常がなければ受け入れています。(ショートステイ・小規模多機能)

◎令和2年3月9日

- ・ 市の非常災害用備蓄マスクの緊急配布がありました。

◎その他

- ・ 3月下旬実施予定の令和元年度第6回運営推進会議を中止、書面資料により各委員から意見をいただき施設運営に反映しています。(特養・小規模多機能)
- ・ 3月実施予定の第10回入居検討委員会を中止、書面資料により各委員に確認をいただき承認を得ました。(特養)
- ・ 3月実施予定の全職員を対象とした生活習慣病健診(笛吹中央病院)を延期しました。
※このことは、県監査指導室及び市介護保険課に確認済、令和2年度に実施予定
- ・ 入手が困難になってきているサージカルマスクやアルコール消毒液、ハンドソープ等について、職員や家族に行き渡るよう納入業者と調整、調達します。
(令和2年4月対応済)
- ・ 体調不良を言い出しやすい職場環境づくりを行います。
- ・ 安心して自宅待機や受診・受検ができるように余裕を持った職員数を確保、有休や休業制度の弾力的な運用を行います。